

18歳意識調査 「第30回 - 読む・書く -」詳細版

日本財団 2020年10月30日

目次

調査概要	3
情報や学びを得るためのツール	5
読書は好きか	6
読書が好きな理由	7
読書が好きではない理由	8
1ヶ月で本を読む冊数	9
本を読む理由	10
よく読むジャンル	11
本を読む媒体	12
本を読む媒体 「紙」 回答理由	13
本を読む媒体 「どちらも活用」「電子書籍」 回答理由	14
コロナ禍の影響による読書量の増減	15
新聞を読むか	16
新聞を読む理由	17
新聞を読まない理由	18
1日のうちに新聞を読む時間	19
新聞で読む面	20
文章を書くことが好きか	21
文章を書くことが好きな理由	22
文章を書くことが嫌いな理由	23
1ヶ月以内に書いたもの	24
投稿すること・書くことについて	25
投稿すること・書くことの中で特に好きなもの	32
投稿すること・書くことの中で特に好きなもの 回答理由	33
読解力が低下していることについて	35
自身の読解力について	36
読解力が低いと思う理由	37
若者の読解力を向上させるためには	38

調査概要「18歳意識調査」 - 読む・書く -

調査対象 全国の17歳～19歳男女

回答数 1000
※下記の割付にて回収

	17歳	18歳	19歳	計
男性	160	173	167	500
女性	160	173	167	500
計	320	346	334	1000

調査除外 下記の関係者は調査から除外
印刷業・出版業/マスコミ・メディア関連/
情報提供サービス・調査業/広告業

実施期間 2020年9月29日（火）～10月5日（月）

調査手法 インターネット調査

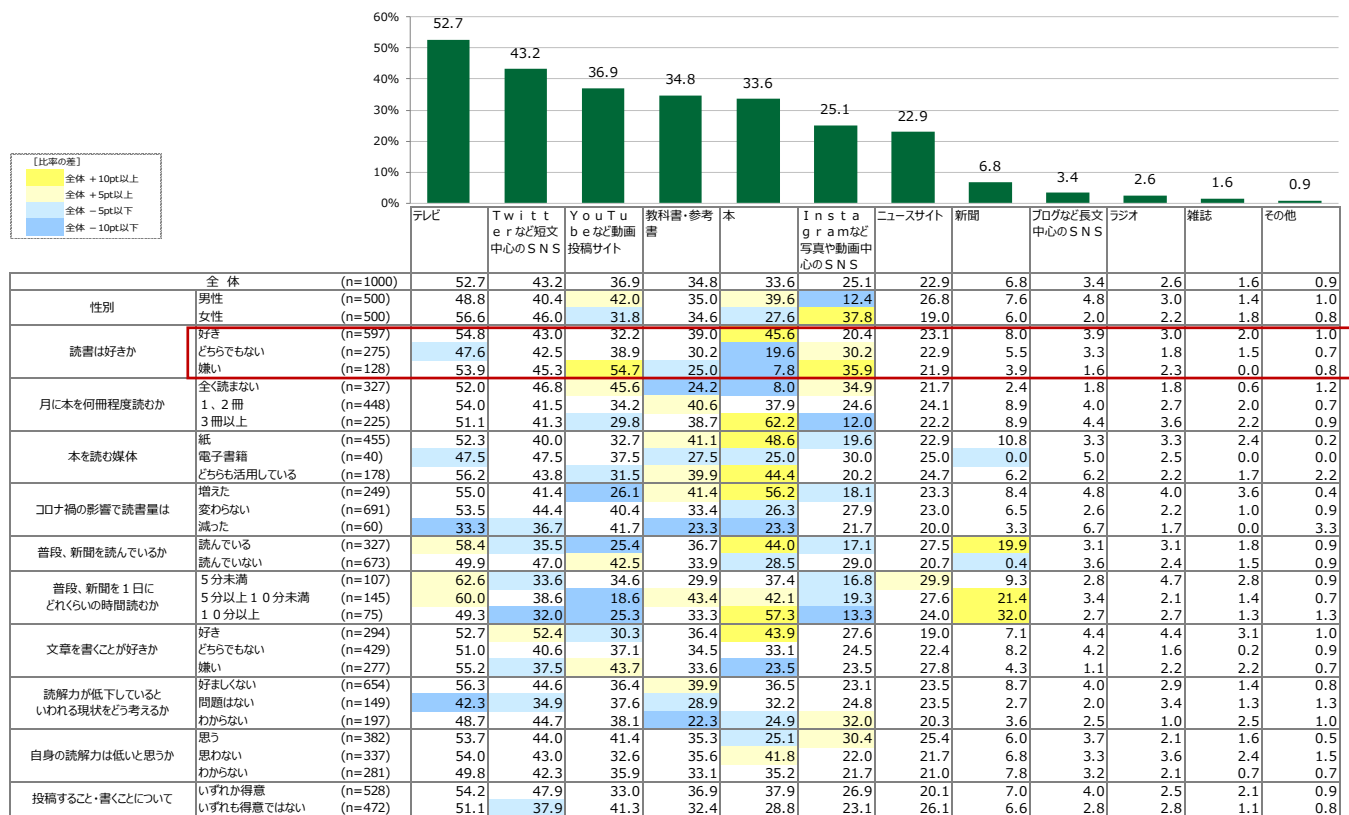
※注記：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

詳細

情報や学びを得るためのツール

- 情報や学びを得るために日常で使用しているツールは、「テレビ」(52.7%)が最多。次いで、「Twitterなど短文中心のSNS」(43.2%)、「YouTubeなど動画投稿サイト」(36.9%)と続く。
- 「本」は33.6%、「新聞」は6.8%。
- 読書が好きな層では、「本」が45.6%と「テレビ」に次いで高い。一方、読書が嫌いな層では「YouTubeなど動画投稿サイト」が54.7%と最多。

Q 情報や学びを得るために、日常で使用しているツールを教えてください。(複数回答)

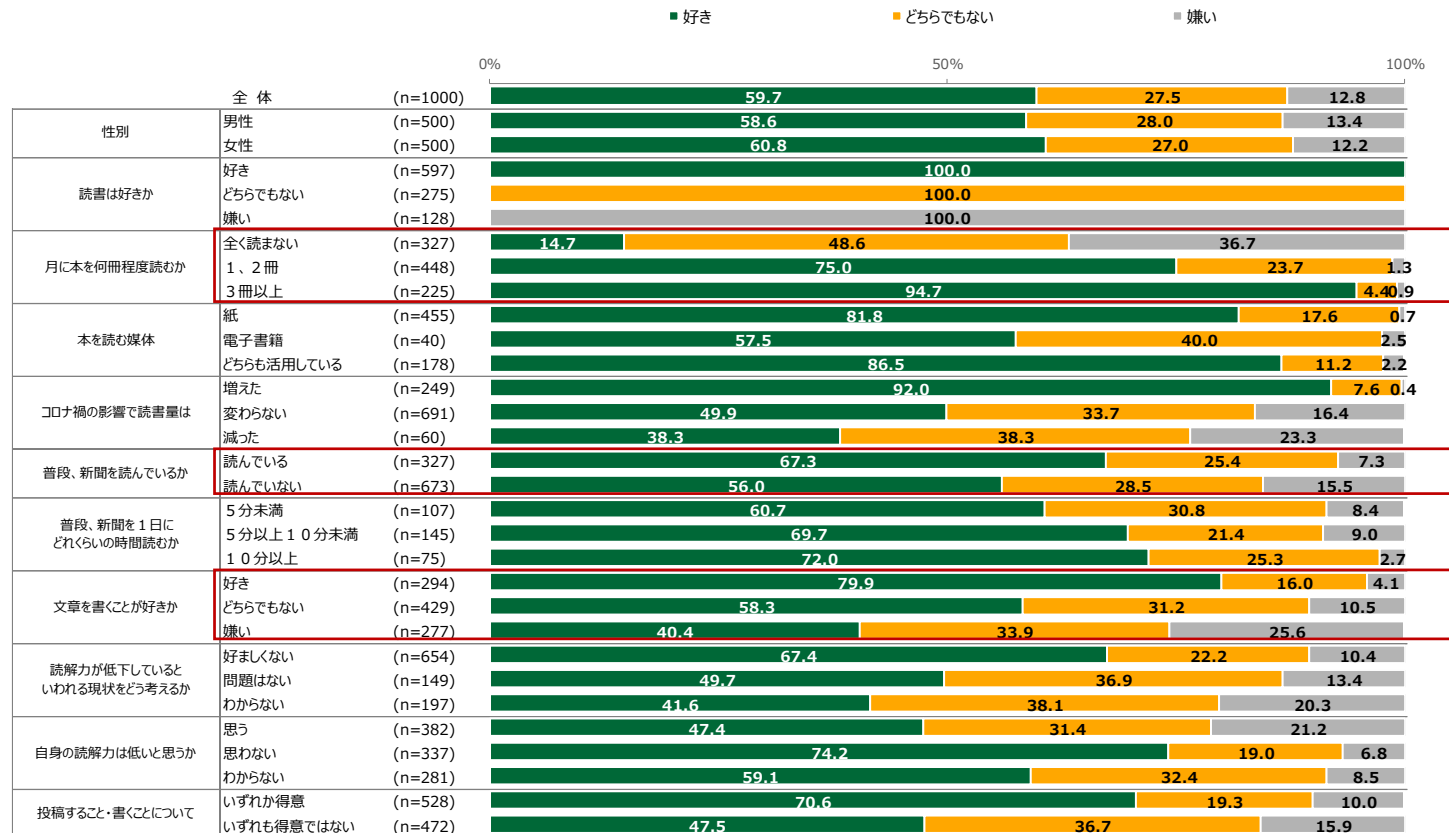


※上記【投稿すること・書くことについて】の【いずれか得意】【いずれも得意ではない】は、以下のよう集計（以降のページも同様）
 【いずれか得意】：短文をSNSに投稿する／長文をSNSに投稿する／ 写真を使ってSNSに投稿する／動画を使ってSNSに投稿する／ 論文・レポートを書く／作文（体験文・感想文）を書く／手紙を書く いずれかの内容で「得意」と回答した人
 【いずれも得意ではない】：いずれの内容にも「得意」と回答しなかった人

読書は好きか

- 59.7%の人が読書は「好き」と回答。
- 普段本を読んでいる冊数が多い層ほど「好き」の割合が高い。月に「1、2冊」の層は75.0%、「3冊以上」の層は94.7%の人が「好き」と回答した。
- また、普段新聞を読んでいる層は「好き」が67.3%と、読んでいない層に比べて読書が好きな人が多い。
- 文章を書くことが好きな層は読書も好きな割合が高い（79.9%）。

Q 読書は好きですか。 ※雑誌などを除く「本」全般を対象にお考え下さい。※紙・電子すべて含めてお考え下さい。



読書が好きな理由

- 読書が好きな理由として、「今まで自分が持っていなかった新しい知識を手に入れられるから」「自分にはなかった考え方や自分が知らなかったことに出会えるから」など、自分の知らない新しい知識や考え方を学べるというものや、「没頭できて楽しい」「その本の世界にのめり込めるから」「現実では体験できないことを疑似体験できる」など、本に書かれている内容の世界に入り込めて夢中になれる楽しさが多く挙がった。
- また、「色々な言葉に触れることができ、読解力も付く」「新たな価値観や表現、言葉を教えてくれる」といった読解力や語彙力が身につくという意見も見られた。ほか、「好きな漫画がある」「小説が好き」「漫画やライトノベルはよく読む」と、好きな本のジャンルがあるという回答や、「小説や漫画を読むのが幼い頃から好き」など子どもの頃からの習慣であったという理由が挙がる。

(前問：読書は好きですか。) Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「好き」：n=597)

「好き」理由

色々な世界・新たな知識や考え方を学べる

- いろいろな世界を知れるから (女性)
- はじめて知ることもあり、学びがある。漫画を読むことは楽しいから (男性)
- 興味があること以外も触れられているから (女性)
- 今まで自分が持っていなかった新しい知識を手に入れられるから。 (男性)
- 色々な世界を見られて面白いし、心が豊かになると思うから。昔から本が好きだから。 (女性)
- 新しいことやいろいろな事を知るのが面白いと思うから (女性)
- 新しい発見があったり、新しい考え方をできるようになったりするから。 (女性)
- 自分にはなかった考え方や自分が知らなかったことに出会えるから。 (女性)
- 想像力が膨らむような物語やいろいろな世界観を知ることができる本が好きだからです。 (男性)
- 知らなかった知識を取り入れることができる (男性)
- 知識を吸収することが楽しく、活字が好きだから。自分でない人の人生をその人の目線で見るのも楽しいため (女性)

好きなジャンルがある

- 好きな漫画があるから (女性)
- エッセイにハマっている (女性)
- ライトノベルなのですが、文字を読んで物語の風景を思い浮かべるのが自分は好きだから (男性)
- ライトノベルや漫画が好きだから。テクノロジー関係のテーマが好きだから。 (男性)
- 小説が好きだから (女性)
- 漫画は色々なストーリーがあって、たまに為になることも書いてあるから読んで楽しい。イラストもあるから読みやすい。 (女性)
- 漫画やライトノベルはよく読むから (女性)

面白い・没頭できる・物語の世界観に入り込める

- わくわくするから (女性)
- 楽しいから。性別など関係なく、様々な主人公の立場に立って考える事が出来るから。 (女性)
- 没頭できて楽しい (女性)
- 夢中になれるから (男性)
- 面白いし、暇な時読むことができるから。読んでいて楽しいから。 (女性)
- その本の世界にのめり込めるから (女性)
- 違う自分になれる気がするから (男性)
- 現実では体験できないことを疑似体験できるから (男性)
- 現実世界を忘れられるし、本を読むと別の人生を体験してる気分になれる (女性)
- 想像するのがたのしい (女性)
- 世界観に入り込むのが好きだから (男性)

読解力や語彙力が身につく

- 自分の知らない情報や知恵を得ることができる。漫画は面白くワクワクする。色々な言葉に触れることができ、読解力も付く (男性)
- 読解力が付き、自分の視野が広がるから。学ぶのが楽しいから。 (女性)
- 語彙を育めるため、また想像自由な異世界に没入できるため (女性)
- 本は時間潰しにも使えるし、新たな価値観や表現、言葉を教えてくれるから。 (男性)

子どもの頃からの習慣・子どもの頃から好き

- 子供の頃から読書が習慣だったため (男性)
- 小説や漫画を読むのが幼い頃から好きだから (女性)
- 昔から小説を読むことや、興味のあることについての本を読んで知識を得ることが大好きだから。 (男性)
- 幼い頃からの習慣 (女性)

【読書は好きか 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

読書が好きではない理由

- 「どちらでもない」理由は、「あまり読む時間がないから」「読む機会が少ないので好き嫌いが答えにくい」など、読書は嫌いとはまではいかないが、あまり読む機会や時間がないという理由や、「ジャンルによって好き嫌いがある」「小説は好きだが、ITや政治の本はなかなか読まない」「漫画などは読むが小説や雑誌はあまり読まない」など本の内容やジャンルによって好き嫌いがあるという理由が目立った。
- 「嫌い」の理由は、「長い文章を読むのが苦手」「活字が苦手だから」というものや、「読んでいくにつれて読み疲れて途中でやめてしまう」「読むのが疲れる」というもの、「たくさんの文字を読むのが面倒」など、文章を読むことが苦手という回答が多い。

(前問：読書は好きですか。) Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)
(「どちらでもない」：n=275、「嫌い」：n=128)

「どちらでもない」理由

あまり読まない／読む時間がない

- あまり読まないが、読書が嫌いではないから。(男性)
- あまり読む時間がないから。(女性)
- インターネットや新聞に比べて読むのに時間がかかるから。(男性)
- 時間がある時にしか本を読まないから(男性)
- 小さい頃は好きだったが、今は時間を要するので嫌になったため(女性)
- 昔は好きでしたが、今は読む機会がないからです。(女性)
- 読みたいとは思うものの、読むという行為に対して辛さを感じる時があるから。(女性)
- 読む機会が少ないので好き嫌いが答えにくい(女性)
- 読む時もあるし、読まない時もあるから(男性)
- 必要な時しか読まないから。(男性)
- 本をゆっくり読む時間がないので好きじゃない(男性)

本の内容による

- ITテクノロジーの本を読むのは好きだが、人文思想は好きではない。(男性)
- ジャンルによって好き嫌いがあるから(女性)
- 興味がないものはつまらないから。(女性)
- 好きなジャンルは読むが小説は途中でわけがわからなくなってしまう(男性)
- 小説は好きだが、ITや政治の本はなかなか読まないため。(女性)
- 小説は好きではないけど漫画は好きだから。(女性)
- 分野により異なるから(女性)
- 読むことは好きだが時々面白くないものもあるから(女性)
- 漫画などは読むが小説や雑誌はあまり読まない為(男性)

好きでも嫌いでもない

- 嫌いではないが、時間があるときに本を読みたいと思うほど好きではないから。(女性)
- 好きでも嫌いでもありません(女性)
- たまに読むぐらいで好んでは読まないから(男性)
- 暇つぶしに読む時があるくらいだから(女性)
- 途中で飽きることも多いけど嫌いではないから(女性)
- 文字を読む事は嫌いではないが、活字を長々と読むのはだるいので嫌いです。(男性)
- 本で読むとすると漫画ですが、基本アニメなどを見ることが多いため、好きか嫌いかわからずどちらでもないです。(男性)

「嫌い」理由

文章や字を読むことが苦手

- 長い文章を読むのが苦手(女性)
- 活字が苦手だから(女性)
- 個人的に文字を読むことが大変であるから。(男性)
- 字を読むのが苦手だから(女性)
- 文字を読むこと自体が好きではないため(男性)

疲れる

- 文字が多い。読んでいくにつれて読み疲れて途中でやめてしまう。(女性)
- 長編の物は直ぐに飽きてしまう(男性)
- 読むのが疲れる(男性)
- 疲れちゃうから(女性)
- 目が疲れるから(女性)

面倒

- たくさんの文字を読むのが面倒だから(女性)
- めんどくさいから(女性)
- 本を読むことが面倒。自分的には読書するならインターネットしての方が良いと思う。(男性)
- 集中力がないので続かない(女性)

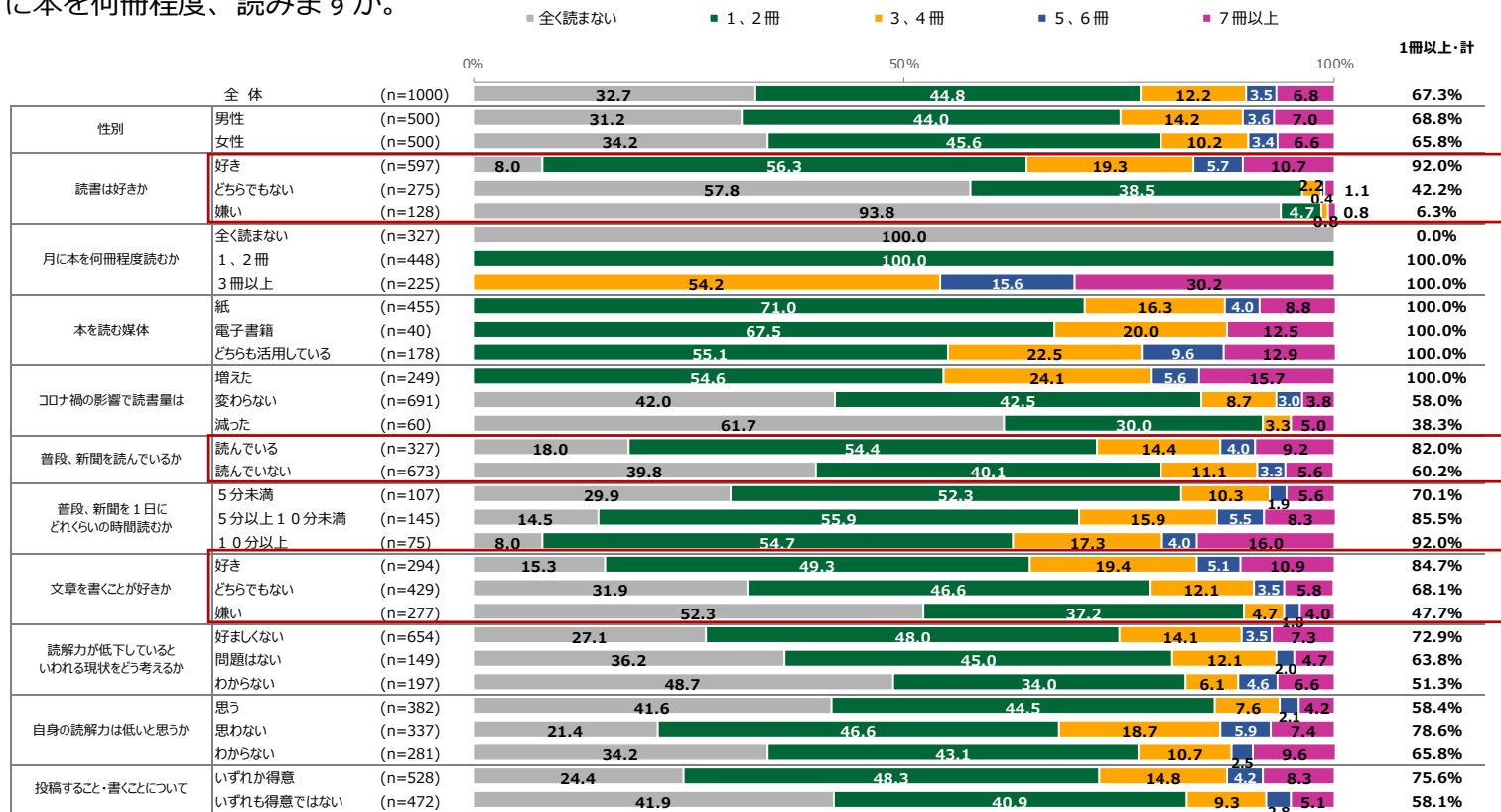
【読書は好きか 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

1ヶ月で本を読む冊数

- 32.7%の人が「全く読まない」と回答。「1、2冊」が最も多く、44.8%。
- 読書が好きな層では、92.0%の人が月に1冊以上は本を読んでおり、10.7%の人が7冊以上読んでいる。一方、読書が嫌いな層は、93.8%の人が「全く読まない」と回答。
- 新聞を読んでいる層も読んでいない層に比べて読書量が多い。
- また、文章を書くことが好きな層でも8割以上の人が月に1冊以上は本を読んでおり、文章を書くことが好きではない層に比べて読書量が多い。

Q 月に本を何冊程度、読みますか。

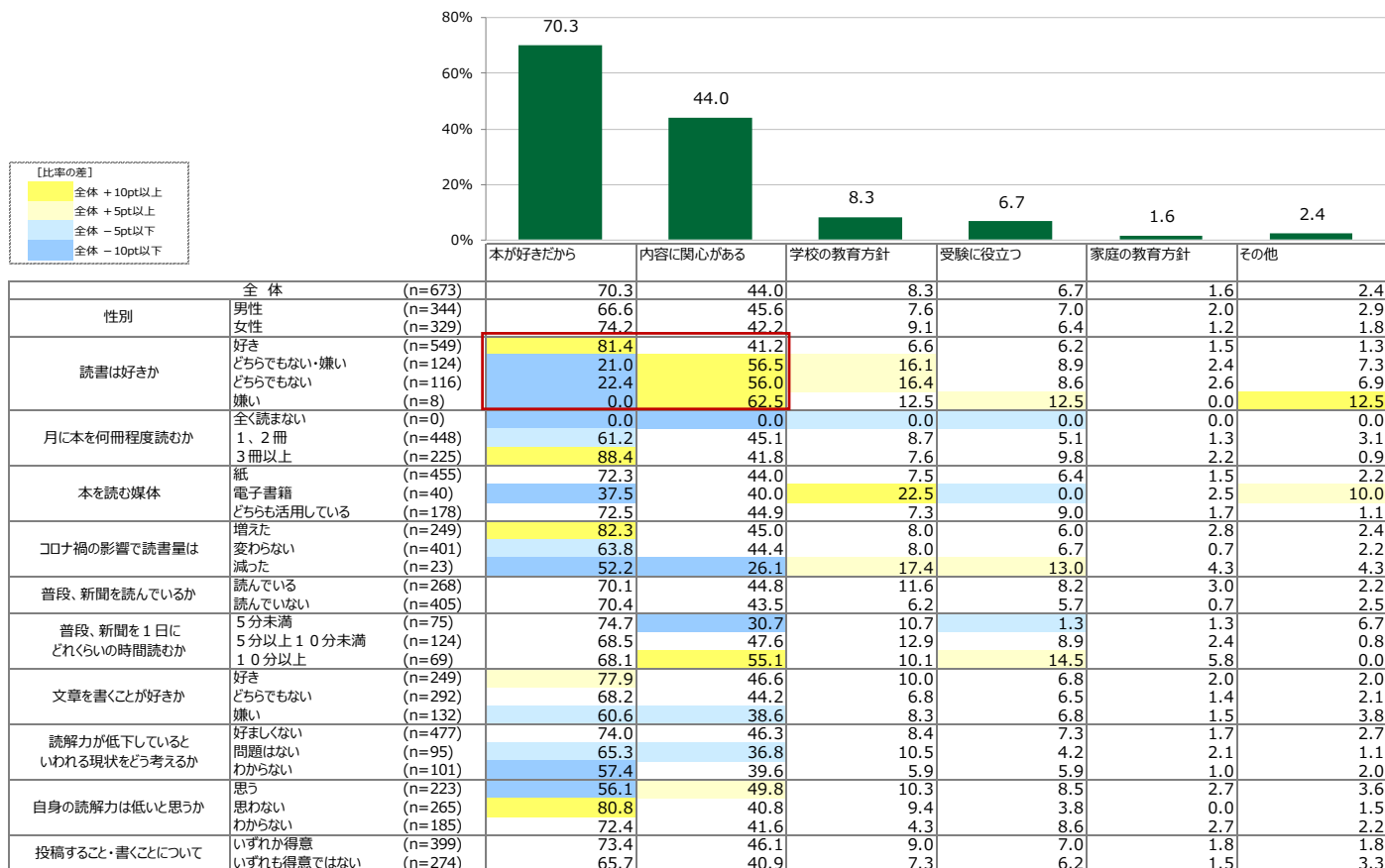


本を読む理由

- 本を読む理由は、「本が好きだから」（70.3%）が最多。次いで「内容に関心がある」（44.0%）と続く。
- 読書が好きだと回答した層は「本が好きだから」という理由が81.4%と多い。
- 一方、読書が好きではない人が読む理由として多く挙げたのは「内容に関心がある」（56.5%）であった。

■本を月に1冊以上読む人

Q 前問で月に本を読んでいるとした理由を選択してください。（複数回答）

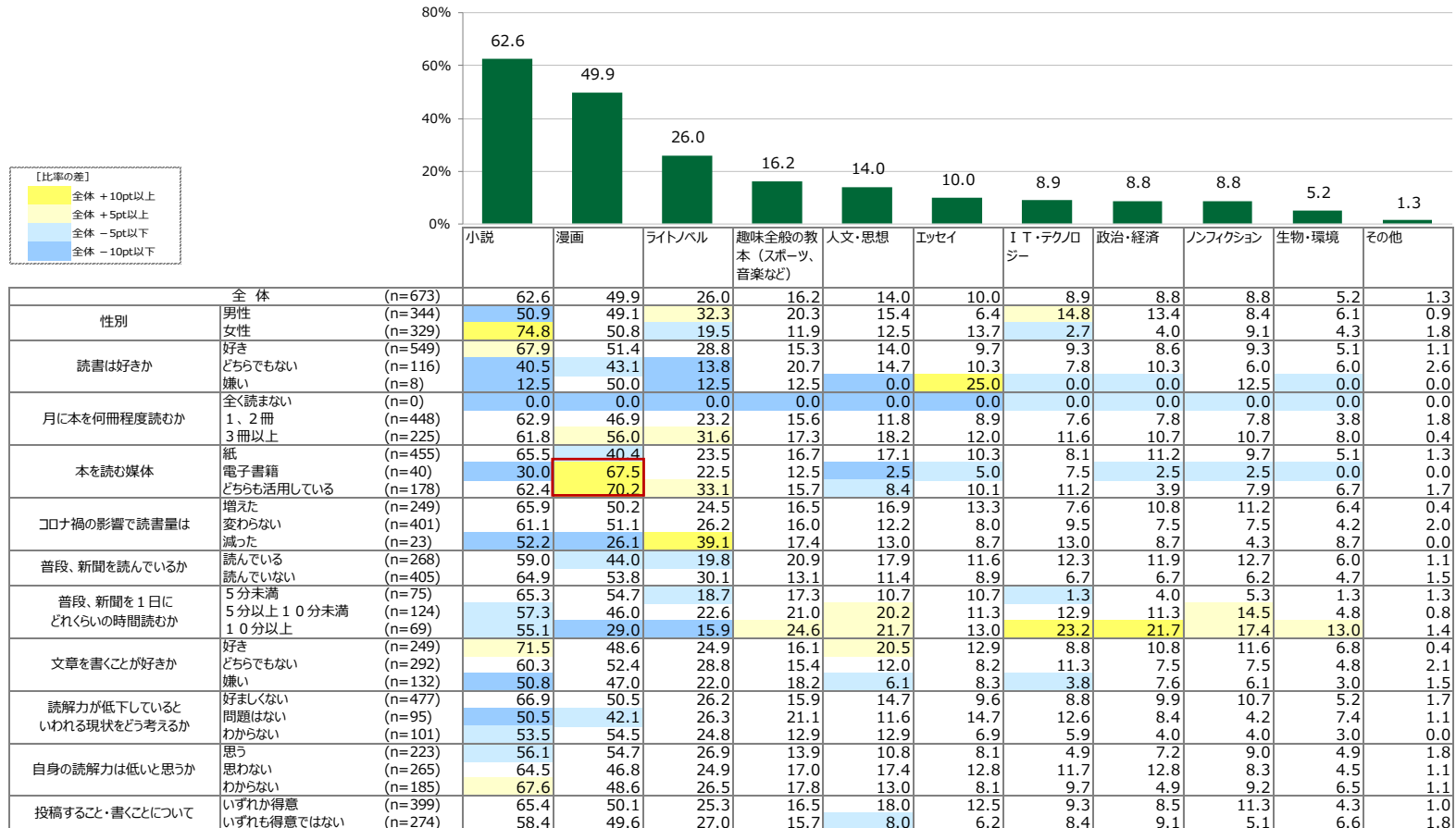


よく読むジャンル

- よく読むジャンルで最も多く挙げたのは、「小説」（62.6%）。次いで、「漫画」（49.9%）、「ライトノベル」（26.0%）と続く。
- 本を電子書籍で読む層では「漫画」が最多。（電子書籍のみ利用者：67.5%、紙・電子書籍併用者：70.2%）

■本を月に1冊以上読む人

Q どんなジャンルの本をよく読みますか。（3つまで）（複数回答）



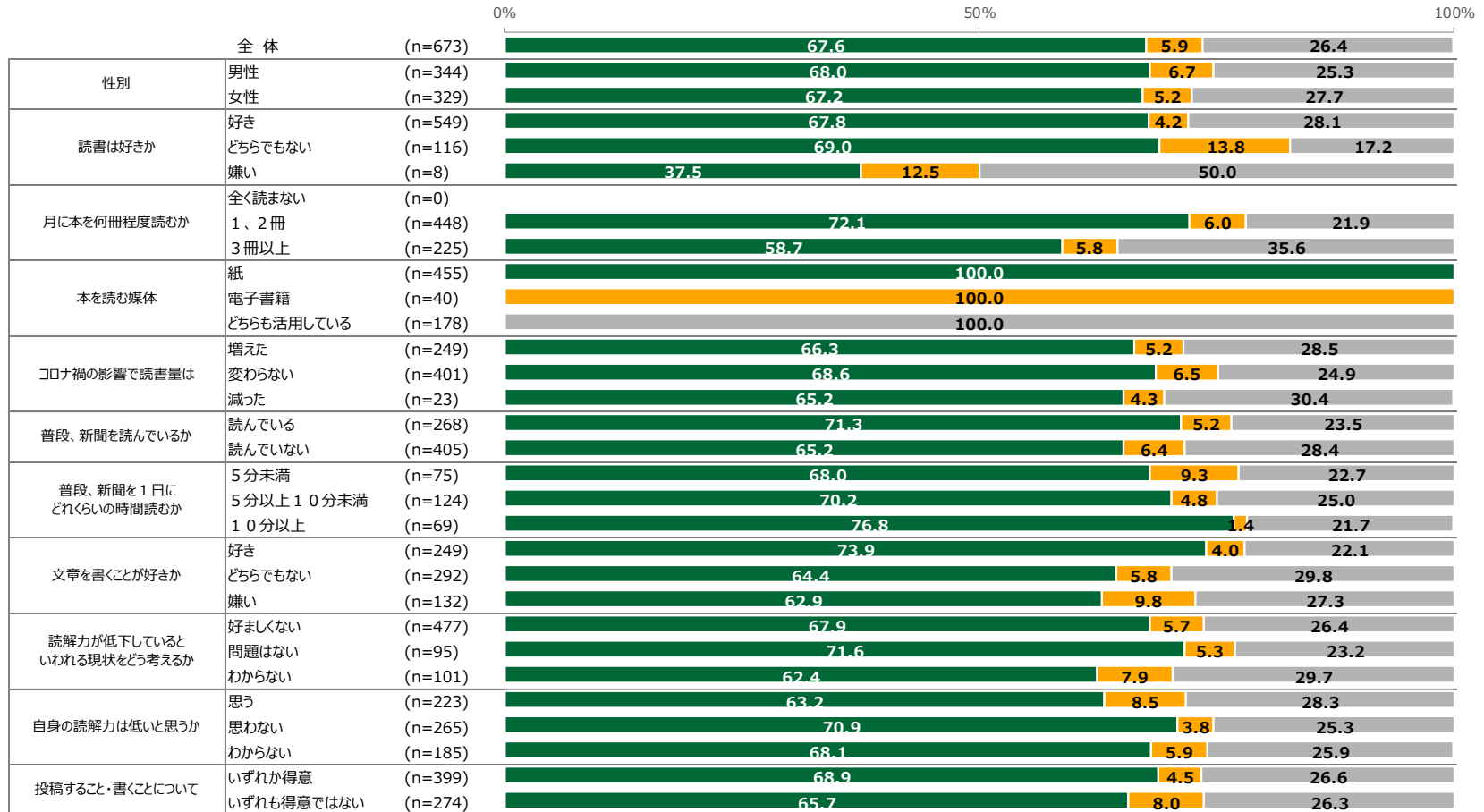
本を読む媒体

- 「紙」が67.6%で、「電子書籍」（5.9%）より圧倒的に多い。
- 「どちらも活用している」は26.4%。

■本を月に1冊以上読む人

Q 本をどの媒体で読んでいますか。

■ 紙 ■ 電子書籍 ■ どちらも活用している



本を読む媒体 「紙」 回答理由

- ・ 「紙」で読む理由として、「買った感を得ることができる」「自分の手元に置いておきたい」など、実物としてあることの満足感が得られるというものや、「手に紙として持って読む方が、読んでいる気になる」「ページをめくる感じが好き」など、電子書籍より本を読んでいる実感がわいたり、ページをめくりながら読むことの楽しさを感じられるという理由が多く挙げられた。また、「前のページに戻りやすい」などページの行き来がしやすいという回答も。
- ・ ほかに、「紙の方が目に優しい」「目が疲れない」という意見も見られた。
- ・ また「電子書籍だと、学校等で読むことが出来ない」というものや、「電子書籍の買い方がわからない」「電子書籍リーダーを持っていない」など、電子書籍の利用自体ができない、利用の仕方がわからないという声も寄せられた。

(前問：本をどの媒体で読んでいますか。) Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「紙」：n=455)

「紙」理由

実物としてあることの満足感

- ・ 買った感を得ることができるから。本棚に並べた時の満足感 (男性)
- ・ 何度も読み返すことが出来て、コレクションできるから (女性)
- ・ 家に置いておくのが好き (女性)
- ・ 紙の方が初回特典などが付いているし、本棚に並べるのが好きだから。(女性)
- ・ 実物があって満足感があるから (男性)
- ・ 自分の手元に置いておきたいから (女性)

本を読んでいるという実感

- ・ 電子書籍は読んだ感じがしないから、嫌い (女性)
- ・ 手に紙として持って読む方が、読んでいる気になる。紙ならではの表現、表紙などの演出が好きだから。自分がどれだけ読んだのかわかるから。(女性)
- ・ 紙の方が読み終わったあとの達成感があるため。(女性)
- ・ 紙の方が本を読んでいるという実感がある (女性)
- ・ 電子媒体は便利ですが、本を読んでいる感じがせず、疲れます。ページをめくったり、分厚さを感じたり、お気に入りの葉をはさんだりしたいです。(女性)

ページをめくるワクワク感／紙の質感が好き

- ・ めくるワクワク感が好き (女性)
- ・ ページをめくった方が読んだ感があるから (女性)
- ・ ページをめくる感じが好きだから (女性)
- ・ 紙の方がページを捲るのがワクワクする (女性)
- ・ 手元にあることが安心する。紙、インクの匂いが好き。(女性)
- ・ 紙の質感が好きだから。(女性)

【本を読む媒体 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

ページの行き来がしやすい

- ・ 読んだ感じがするし、前のページに戻りやすいから。(女性)
- ・ 簡単に前のページに戻って内容を思い出すことができる (男性)
- ・ 少し戻りたい時や振り返りたい時などにすぐに戻れるから。また、目が疲れないから。(女性)
- ・ 目が痛くならないし、どこまで読み進めたのか一目でわかるから。またページの行き来がしやすいから。(女性)

紙の方が目に優しい／目が疲れない

- ・ 紙の方が目に優しいから。(女性)
- ・ 目が疲れないから (男性)
- ・ 電子書籍は目が疲れるので、本を純粋に楽しみたい時には使用しない。(電子書籍を使用するのは、紙では入手できない本を大学のレポート等の資料として参照するときくらい) (男性)
- ・ 電子書籍は目に悪いから (女性)
- ・ 電子書籍だと長時間読書をする目と目が痛むから。(男性)
- ・ 電子書籍で見るとブルーライトで目が疲れるから。(女性)

電子書籍は学校では使えない

- ・ 電子書籍だと、学校等で読むことが出来ない。本は常に持ち歩いているので、暇な時に読んでいる。(男性)
- ・ 学校ではスマホが使えないから。(男性)
- ・ 学校では電子機器が使えない。紙の質感が好きだから (女性)
- ・ 学校で電子デバイスが使えないから (男性)
- ・ 学校で電子書籍が認められていないから (男性)

電子書籍の使い方がわからない／リーダーを持っていない

- ・ 電子書籍の使い方がよく分からないのと、本は買うのではなく借りる派だから。(女性)
- ・ 電子書籍の買い方がわからない (男性)
- ・ 電子書籍リーダーを持っていないから (男性)
- ・ 電子書籍用のデバイスがないから (女性)

本を読む媒体 「どちらも活用」「電子書籍」回答理由

- ・「どちらも活用している」の理由は、「紙をめくりながら読むのも好きだし、電子は荷物が増えないから読む」「電子書籍は気になる本の試し読みができる。紙媒体は集めなくなる」など、紙・電子書籍それぞれの良さがあるという意見、「読み心地は紙の方が好きだが、電子書籍はかさばらないので、家で読むものと外で読むものとで分けている」「話が長い漫画はアプリで、1冊で終わる小説などは購入します」など、読む場所や本のジャンルによって使い分けているという回答が多く挙がった。
- ・また、「売ってなかったりする本や、漫画は電子書籍で買っている」「電子版のほうがお得だったり、電子版のみでの配信の作品もあるから」など、店頭で売っていなかったり、価格が安くなっている場合があるので、使い分けているという声も。
- ・「電子書籍」の理由では、「アプリで手軽に読めるから」「外で読みやすいから」「場所を取らないし、片手で読むことが出来て便利だから」など、主に携帯性や保管場所に困らないという点で利便性を感じている。

(前問：本をどの媒体で読んでいますか。) Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)
(「どちらも活用している」：n=178、「電子書籍」：n=40)

「どちらも活用している」理由

紙・電子書籍どちらも良さがある

- ・それぞれの良さがあるから (女性)
- ・どちらにも利点があるから (女性)
- ・紙の質感が好きなのと、電子書籍は手軽に読めるため用途によって変えているから (女性)
- ・紙をめくりながら読むのも好きだし、電子は荷物が増えないから読む (女性)
- ・電子書籍は気になる本の試し読みができる。紙媒体は集めなくなる。(女性)

ジャンルによって使い分けている／場所によって使い分けている

- ・読み心地は紙の方が好きだが、電子書籍はかさばらないので、家で読むものと外で読むものとで分けている。(女性)
- ・外出先で読みたいものとそうでないもので、電子書籍が本かで使い分けているから (男性)
- ・スマホでは漫画、紙ではノベを読んでから (男性)
- ・漫画などは買うより無料漫画アプリで閲覧した方が効率がいいから (男性)
- ・漫画はスマホで。それ以外は紙 (女性)
- ・話が長い漫画はアプリで、1冊で終わる小説などは購入します (女性)
- ・小説は紙、漫画は電子書籍でも読む (女性)
- ・家では紙、通学時には電子と使い分けているから (男性)
- ・小説、漫画ともにほとんど紙媒体で読むが、漫画に関してはまれに電子版しか販売していない場合もあるから。(女性)
- ・今後何回も読み返すような内容の本は紙媒体で買い、1度読むだけのものは電子書籍を使う。(男性)

紙・電子それぞれ売っていない場合や安くなっている場合がある

- ・売ってなかったりする本や、漫画は電子書籍で買っている (男性)
- ・購入する時に電子書籍より紙の本の方が安い時があるから (男性)
- ・基本的に紙の本が良いが、店頭で売っていないものは電子書籍を活用するから。(男性)
- ・基本的には紙媒体のほうが好きだが、電子版のほうがお得だったり、電子版のみでの配信の作品もあるから (男性)

「電子書籍」理由

便利／手軽

- ・楽であるため (男性)
- ・アプリで手軽に読めるから。(女性)
- ・いつもスマホを持ち歩いているから (女性)
- ・外で読みやすいから (男性)
- ・場所を取らないし、片手で読むことが出来て便利だから (男性)
- ・店舗の場合だと在庫が無い。または取り扱ってない等の欲しい本が買えないという事もある為、電子書籍だと検索で売り切れ等ほとんど無いため利用しています。(男性)
- ・便利だから (男性)
- ・保管するスペースが必要ないから (男性)

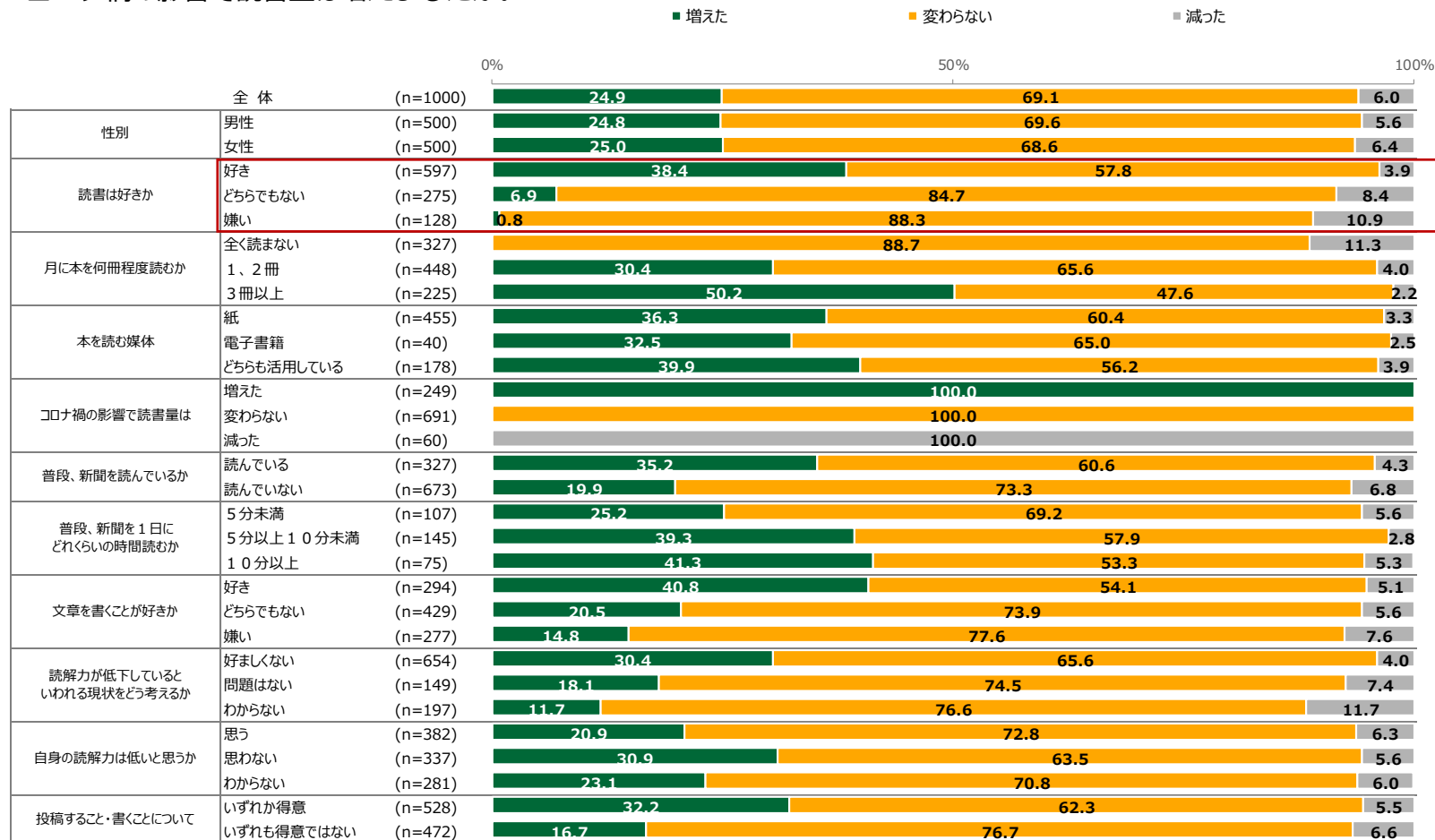
【本を読む媒体 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

コロナ禍の影響による読書量の増減

- 「変わらない」(69.1%)が大半を占めた。「増えた」が24.9%。「減った」は6.0%にとどまる。
- 読書が好きな層では「増えた」という回答が38.4%。読書が好きではない層は、8割以上が「変わらない」という回答であった。

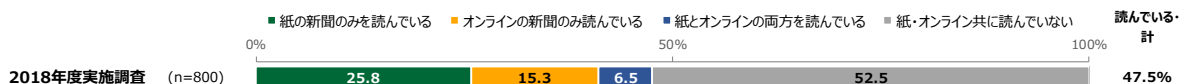
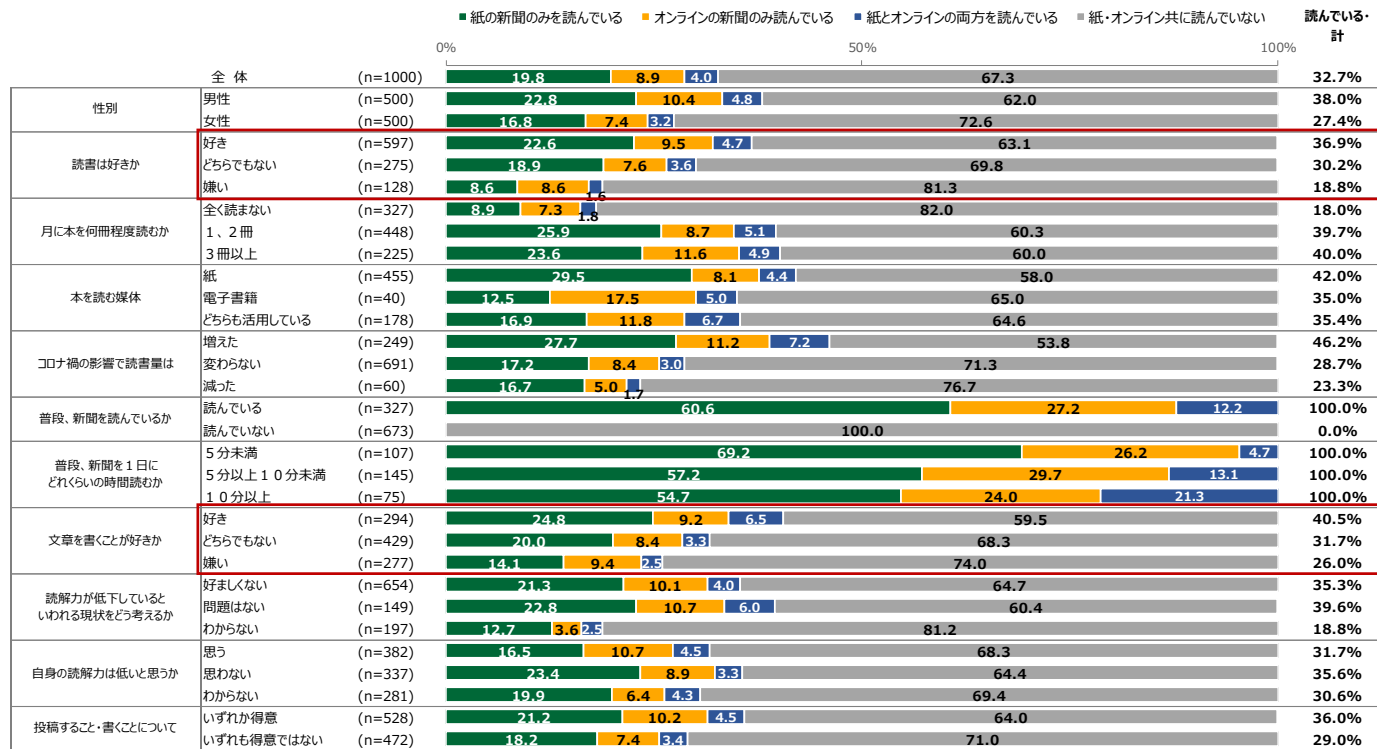
Q コロナ禍の影響で読書量は増えましたか。



新聞を読むか

- 過半数が新聞を読んでおらず、新聞を読んでいる人は全体の32.7%。
- 前回調査と比較すると、読んでいる人は約15pt減少（2018年度「読んでいる」：47.5%）。
- 読書が好きな人ほど新聞を読んでいる割合が高く、読書が好きな人は36.9%、嫌いな人は18.8%という結果であった。また、文章を書くことが好きな人は新聞を読んでいる割合が40.5%と、文章を書くことが嫌いな人（新聞を読んでいる：26.0%）に比べて高い。

Q あなたは普段、新聞を読んでいますか。あてはまるものを1つお選びください。



2018年度実施
第2回18歳意識調査
「新聞」参照

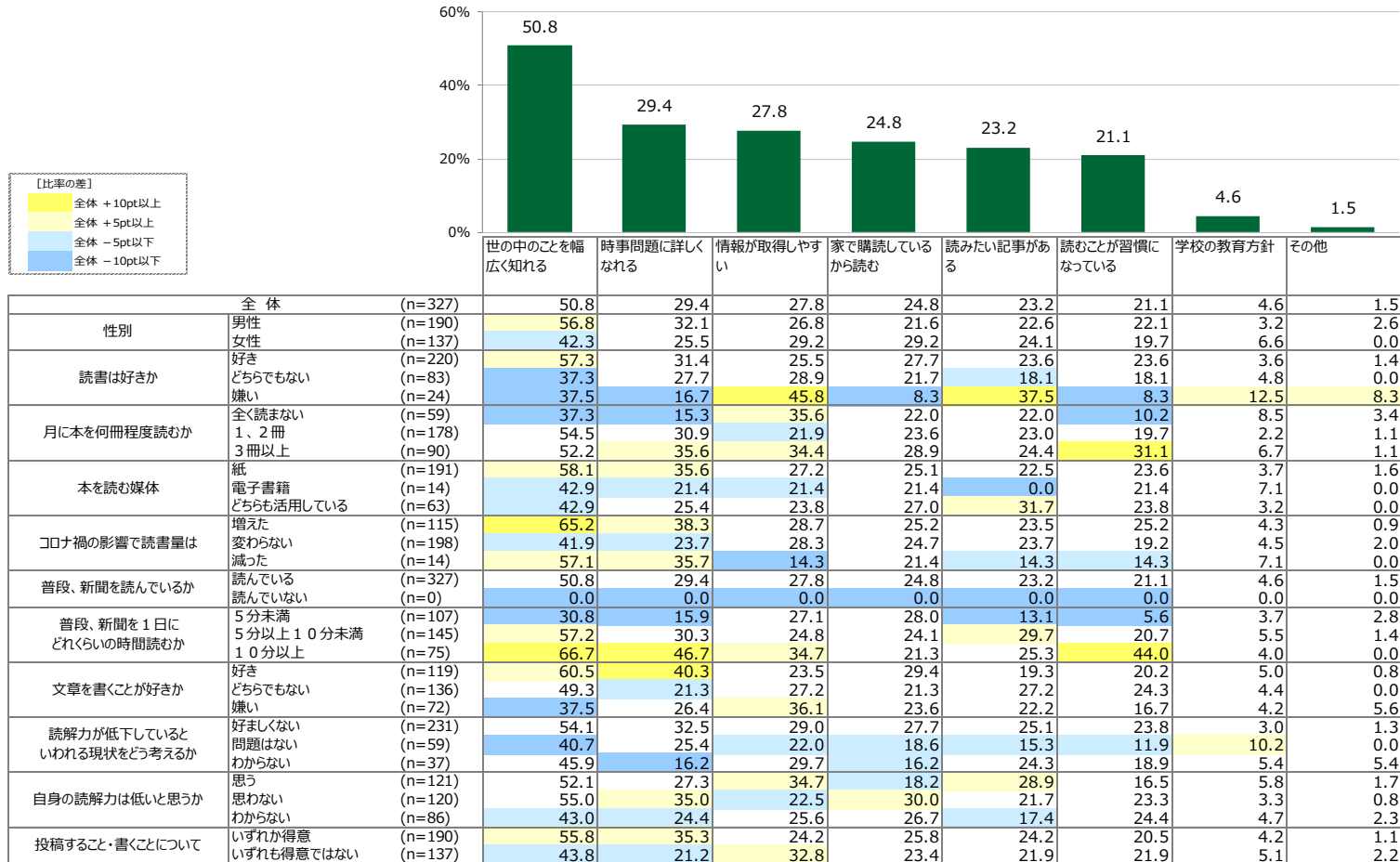
<https://www.nippon-foundation.or.jp/who/news/pr/2018/20181015-9959.html>

新聞を読む理由

- 新聞を読む理由は、「世の中のことを幅広く知れる」（50.8%）が最多。ほか、「時事問題に詳しくなれる」（29.4%）、「情報が取得しやすい」（27.8%）などが上位に挙がる。

■ 「読んでいる」回答者

Q 前問で新聞を【読んでいる】とお答えになった理由を選択してください。（複数回答）

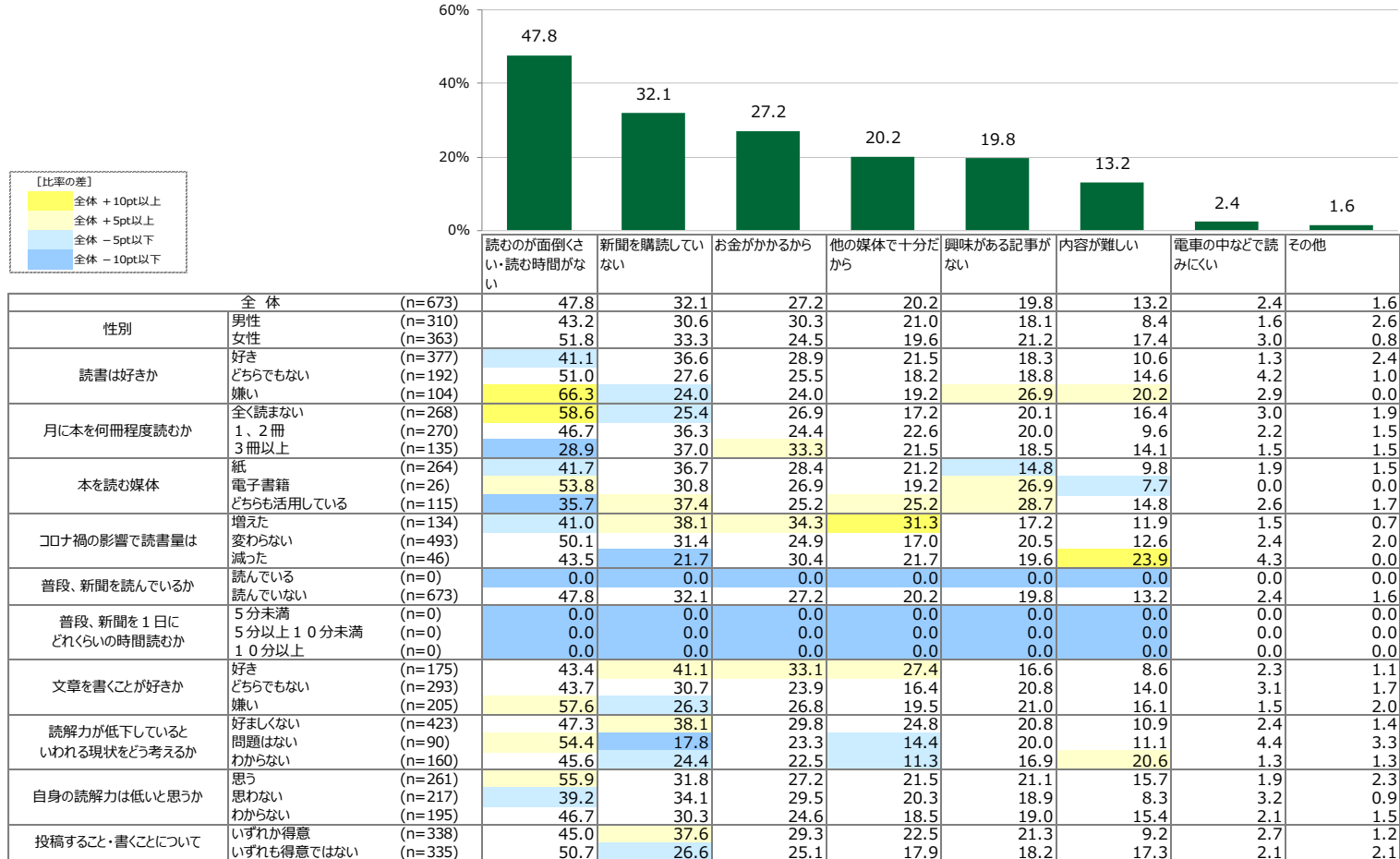


新聞を読まない理由

- 新聞を読まない理由は、「読むのが面倒くさい・読む時間がない」（47.8%）が最多。次いで、「新聞を購読していない」（32.1%）、「お金がかかるから」（27.2%）と続く。

■ 「読んでいない」回答者

Q 前問で新聞を【読んでいない】とお答えになった理由を選択してください。（複数回答）

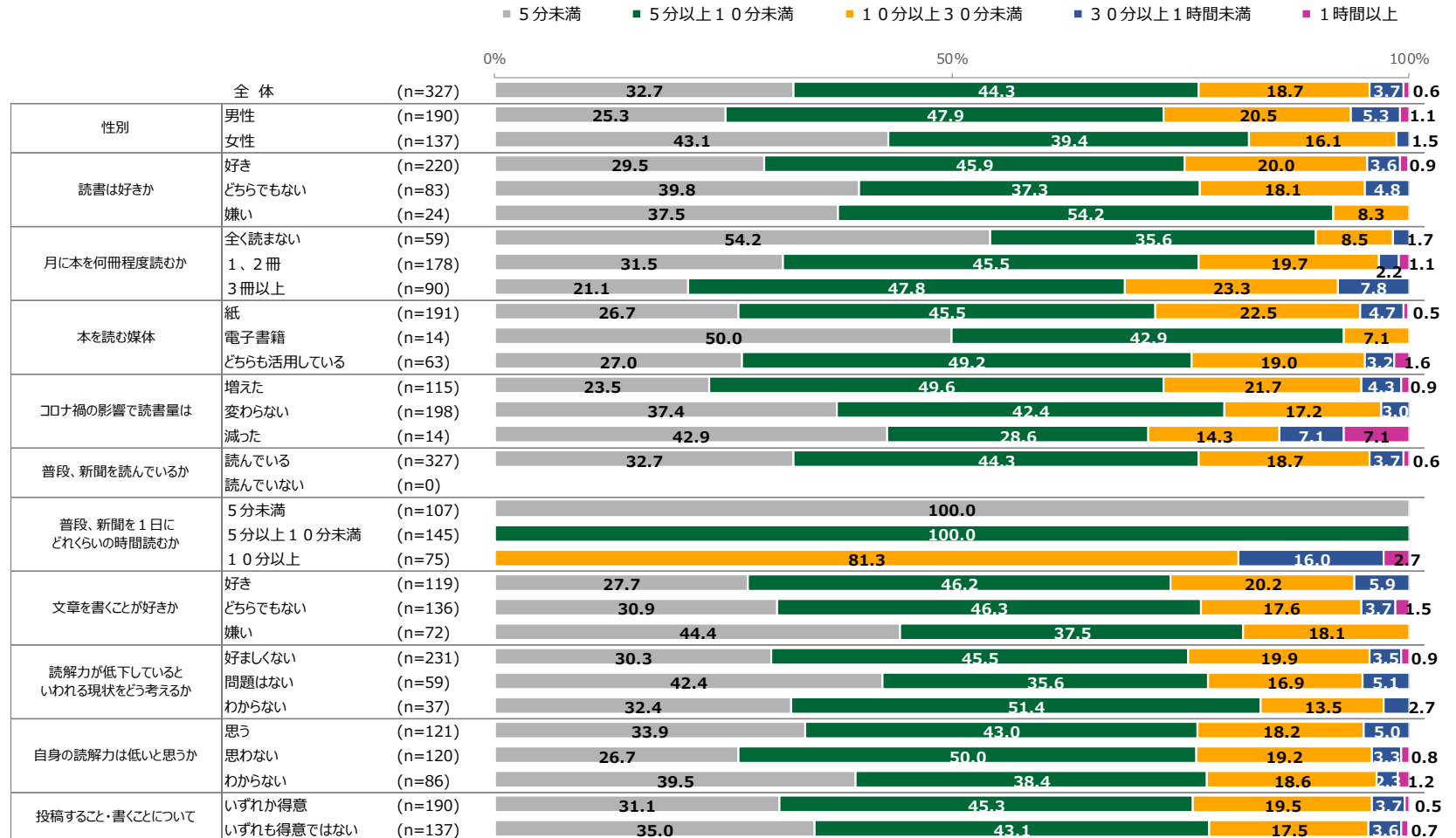


1日のうちに新聞を読む時間

- 新聞を読む時間は、「5分以上10分未満」が最も多く、44.3%。次いで「5分未満」が32.7%。

■新聞を「読んでいる」回答者

Q 普段、新聞を1日にどれくらいの時間読んでいますか。

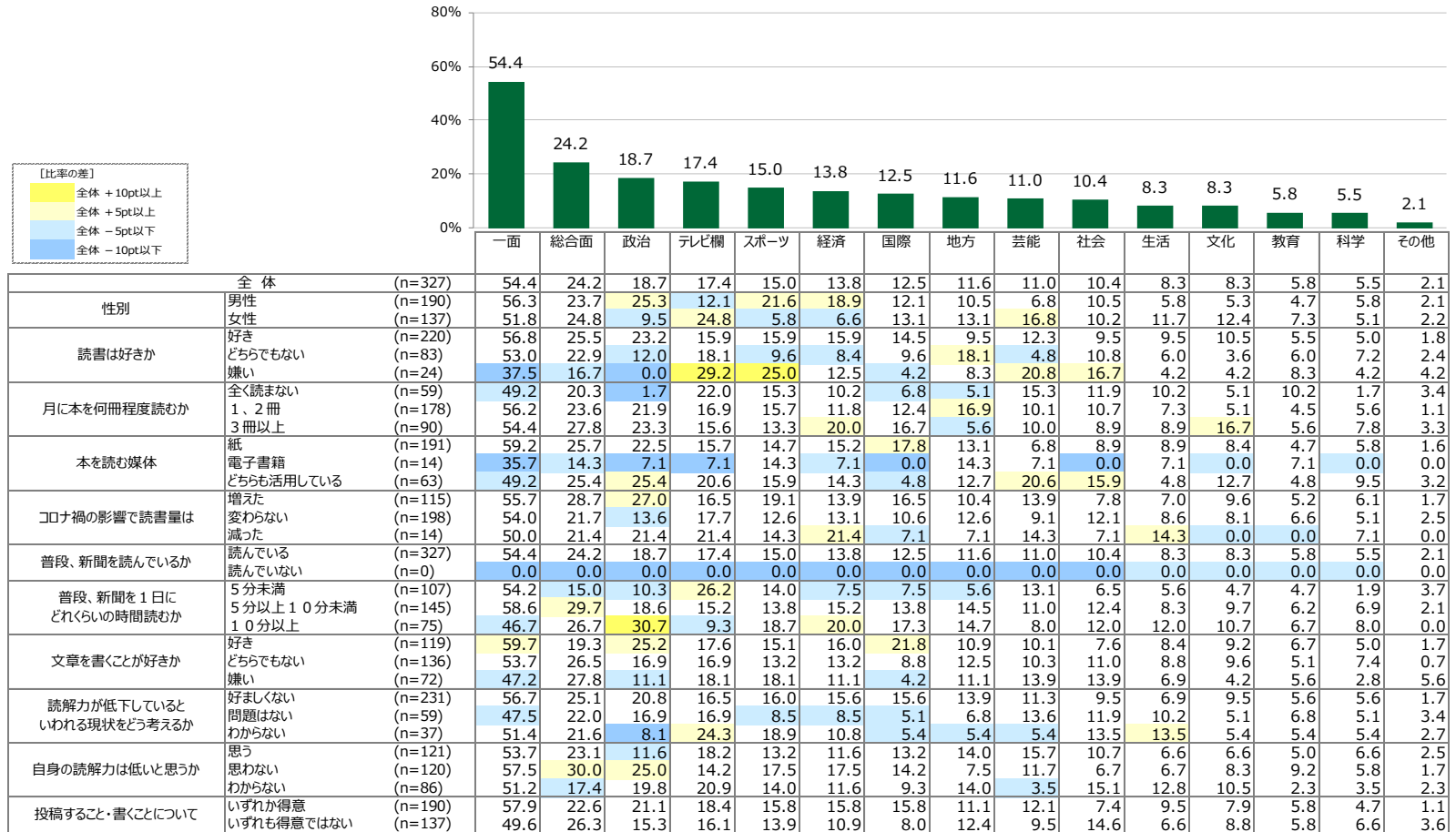


新聞で読む面

- 新聞で読んでいる面は、「一面」が最も多く54.4%。他の面より大きく上回る。
- 次いで、「総合面」(24.2%)、「政治」(18.7%)、「テレビ欄」(17.4%)、「スポーツ」(15.0%)と続く。

■新聞を「読んでいる」回答者

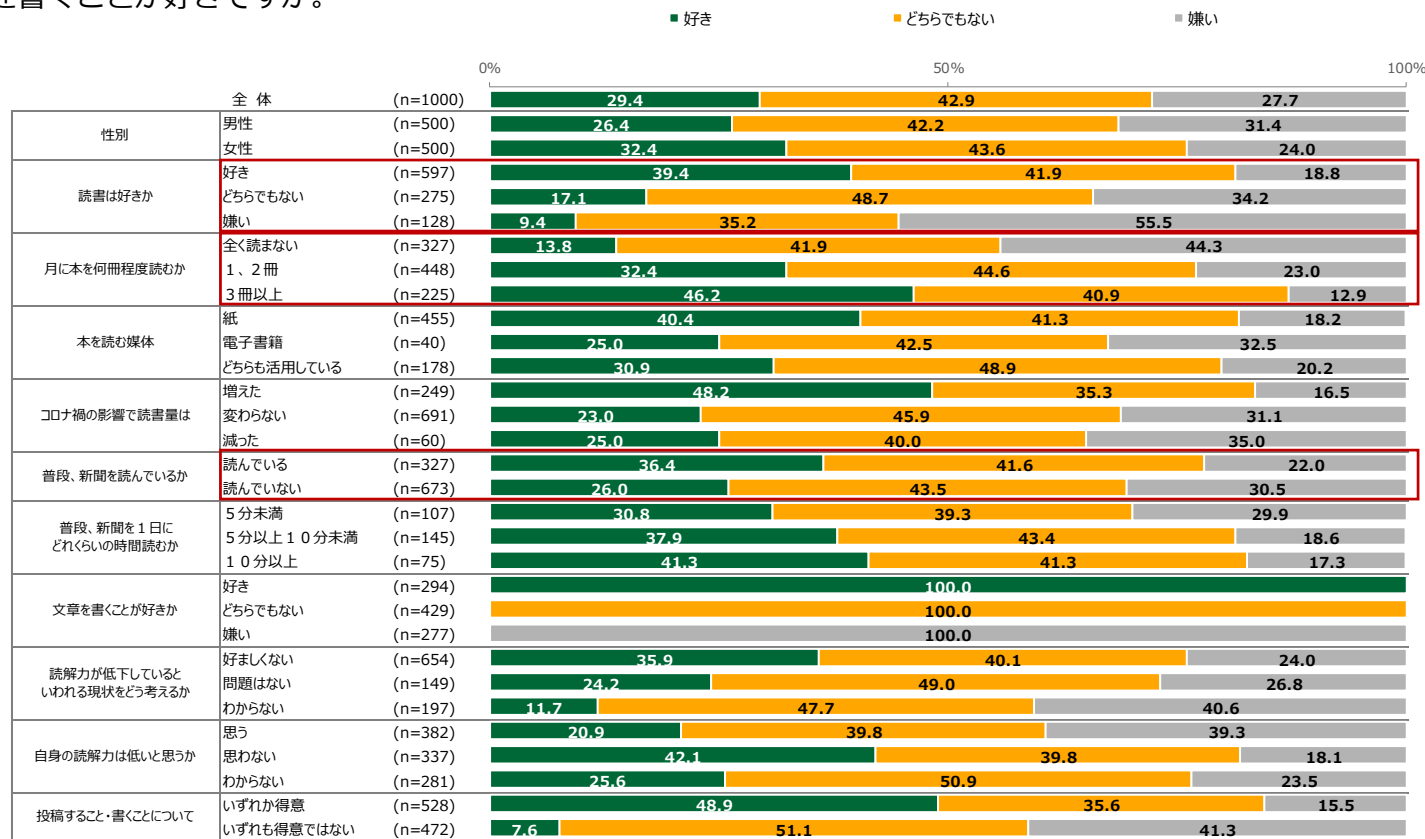
Q どの面を読んでいますか。(複数回答)



文章を書くことが好きか

- 文章を書くことについては「どちらでもない」が最も多く、42.9%。「好き」と回答した人は29.4%、「嫌い」は27.7%。
- 読書が好きな層は、文章を書くことが好きな人の割合が高く、39.4%。反対に読書が嫌いな層では、書くことが嫌いな人の割合が55.5%と過半数を占める。
- また、本を読む冊数が多い層ほど文章を書くことが好きな人の割合が高く、「3冊以上」は46.2%の人が「好き」と回答。新聞を読んでいる層も、読んでいない層に比べて文章を書くことが好きな人の割合が高い（好き：36.4%）。

Q 文章を書くことが好きですか。

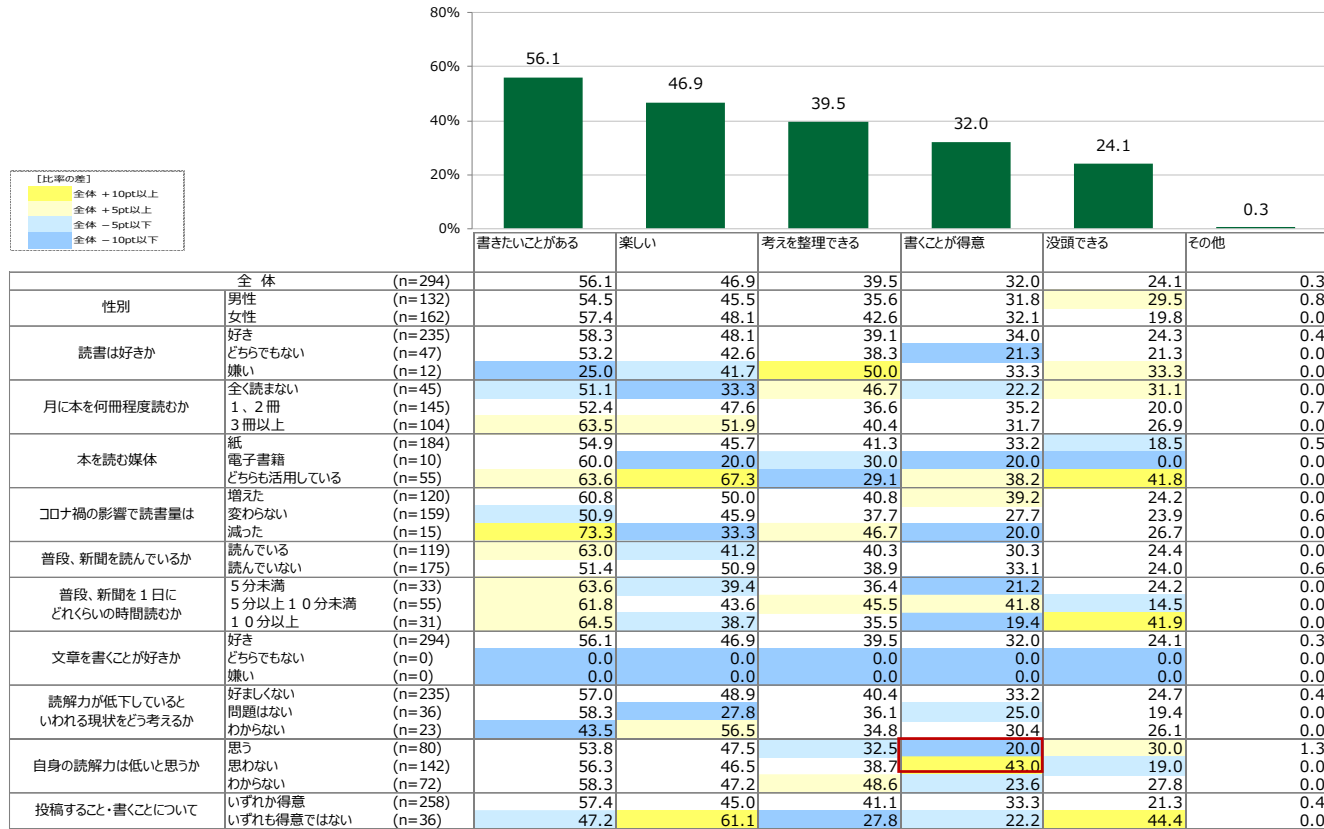


文章を書くことが好きな理由

- 文章を書くことが好きな理由は、「書きたいことがある」（56.1%）が最多。次いで、「楽しい」（46.9%）、「考えを整理できる」（39.5%）と続く。
- 文章を書くことが好きな人の中でも、自身の読解力が低いと思う層と思わない層とでは、「書くことが得意」という理由で差が見られた。読解力が低いと思わない層は、文章を書くことが好きな理由で「書くことが得意」が43.0%と高い。

■ 「好き」回答者

Q 前問で文章を書くことが【好き】とお答えになった理由を選択してください。（3つまで）（複数回答）

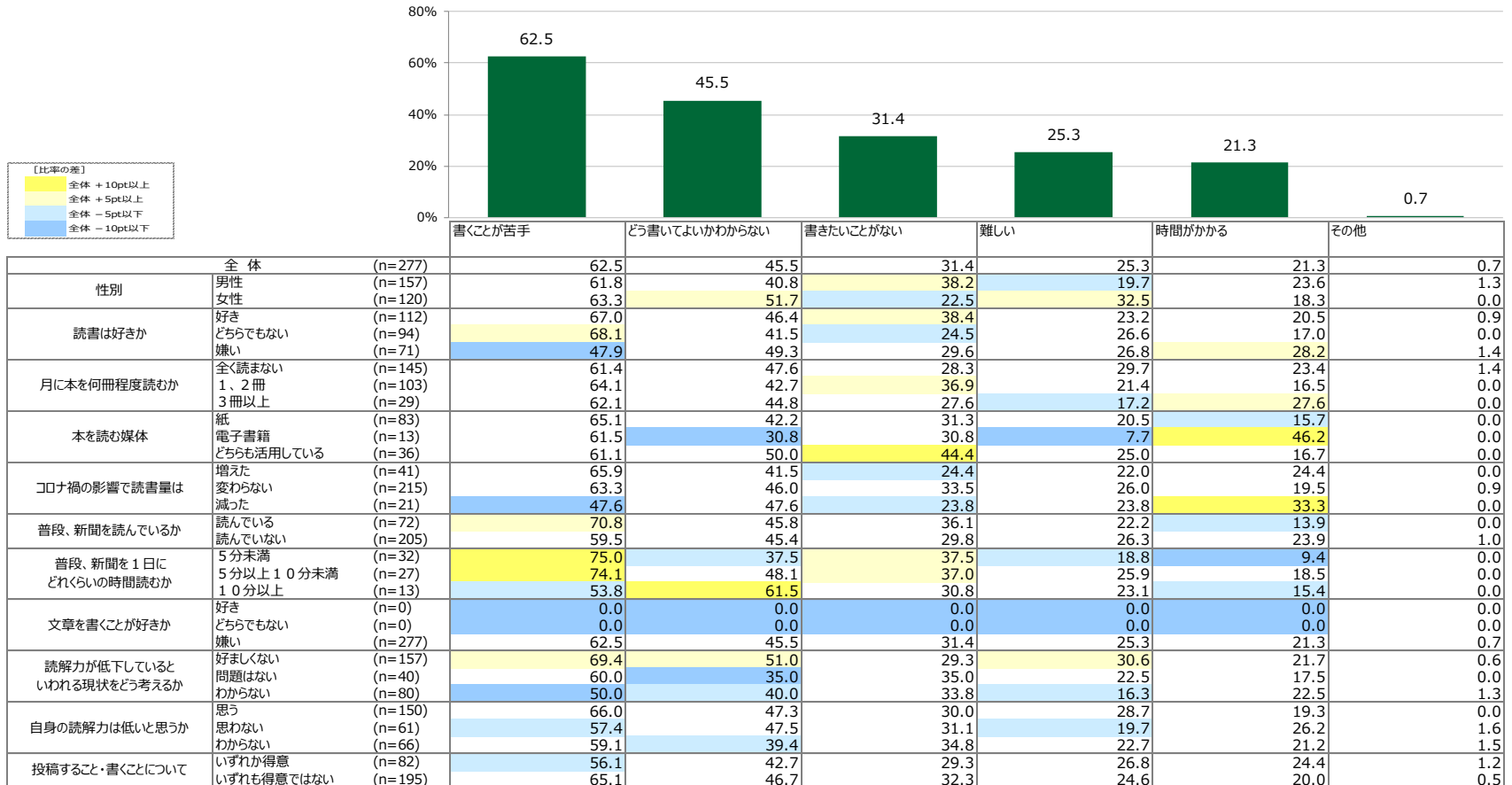


文章を書くことが嫌いな理由

- 文章を書くことが嫌いな理由は、「書くことが苦手」（62.5%）が最も多い。次いで、「どう書いてよいかわからない」（45.5%）、「書きたいことがない」（31.4%）と続く。

■ 「嫌い」 回答者

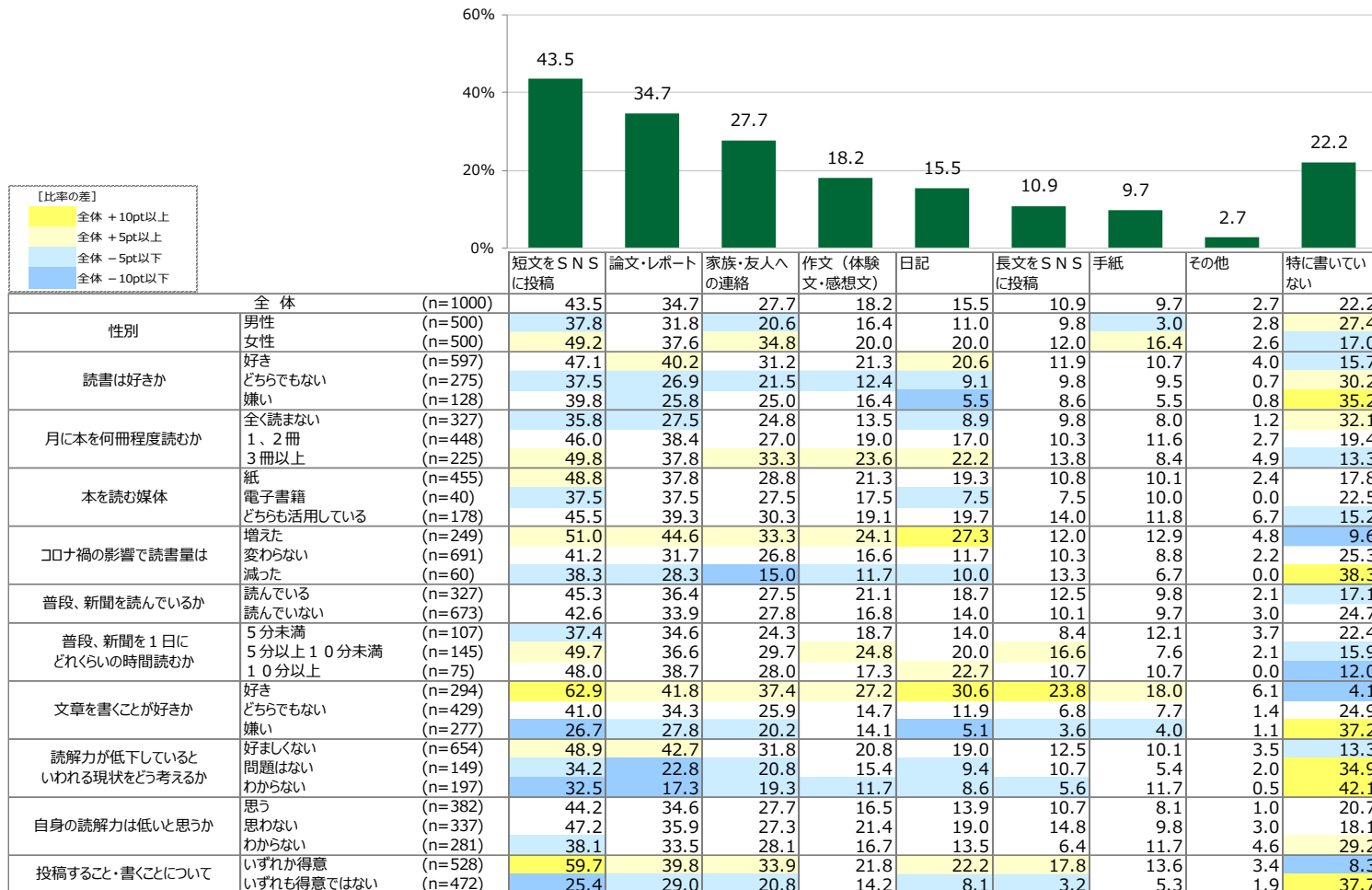
Q 前問で文章を書くことが【嫌い】とお答えになった理由を選択してください。（3つまで）（複数回答）



1ヶ月以内に書いたもの

- 「短文をSNSに投稿」（43.5%）が最多。次いで、「論文・レポート」（34.7%）、「家族・友人への連絡」（27.7%）と続く。

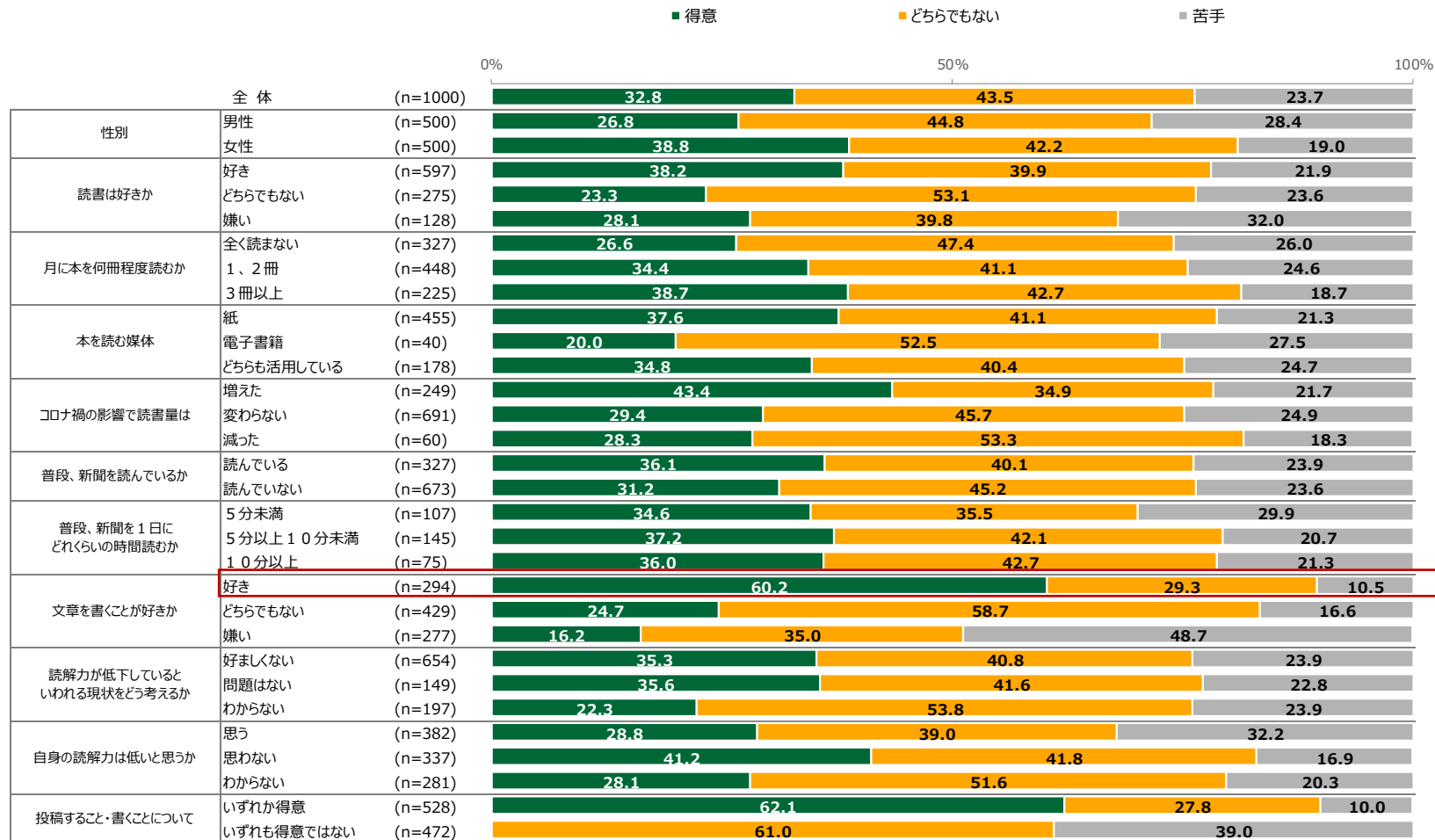
Q 過去1ヶ月間で何を書きましたか。手書き・電子全てを含めてお考え下さい。（複数回答）



投稿すること・書くことについて 1/7

- 「短文をSNSに投稿する」ことについては、32.8%の人が「得意」と回答。「苦手」（23.7%）を上回る。
- 文章を書くことが好きな層は特に「得意」の割合が高く、60.2%。

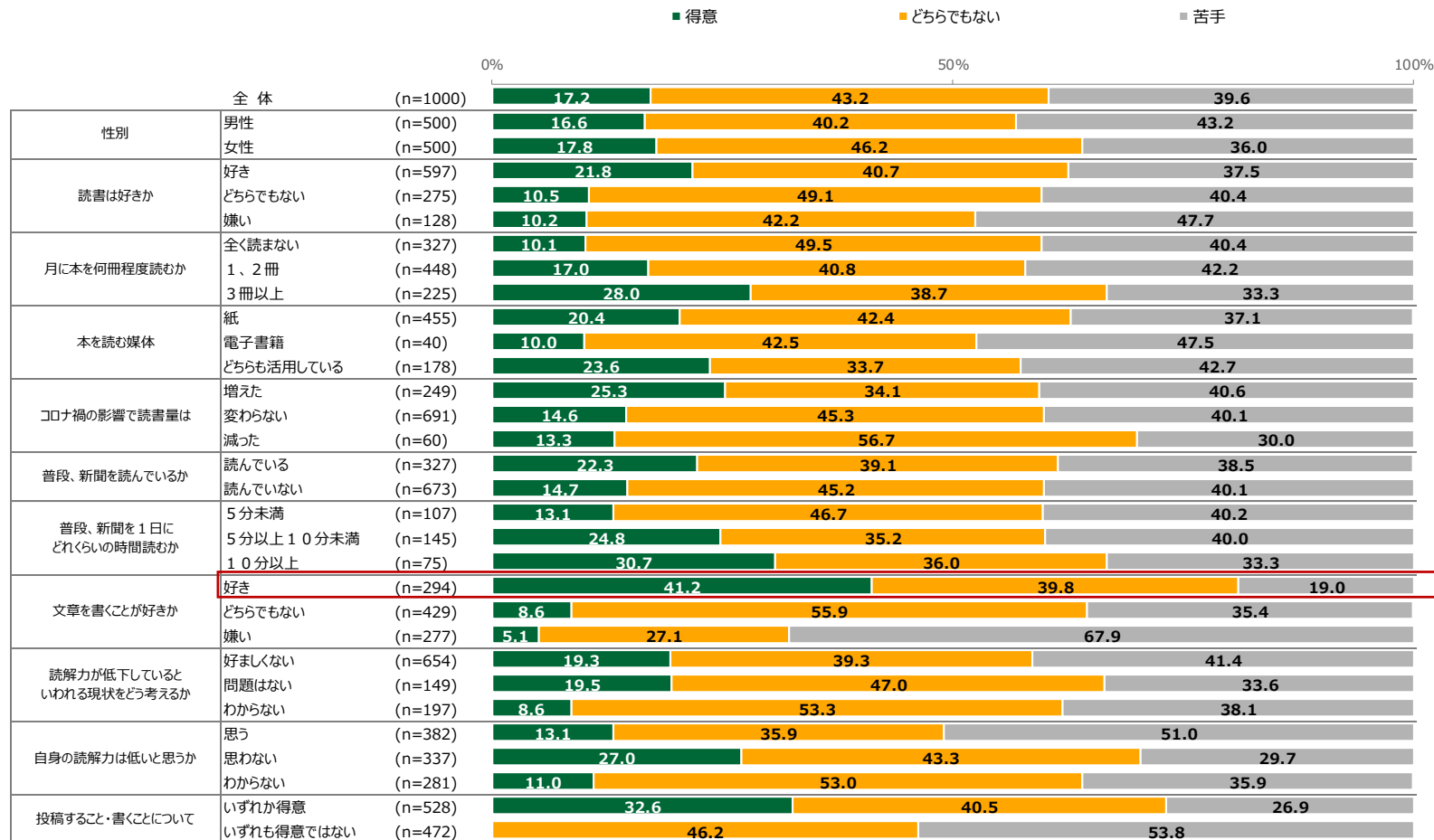
Q あなたに当てはまるものを選択してください。／短文をSNSに投稿する



投稿すること・書くことについて 2/7

- 「長文をSNSに投稿する」ことについては、「得意」は17.2%、「苦手」が39.6%と、「苦手」と回答する人の方が多い。
- 文章を書くことが好きな層は特に「得意」の割合が高く、41.2%。

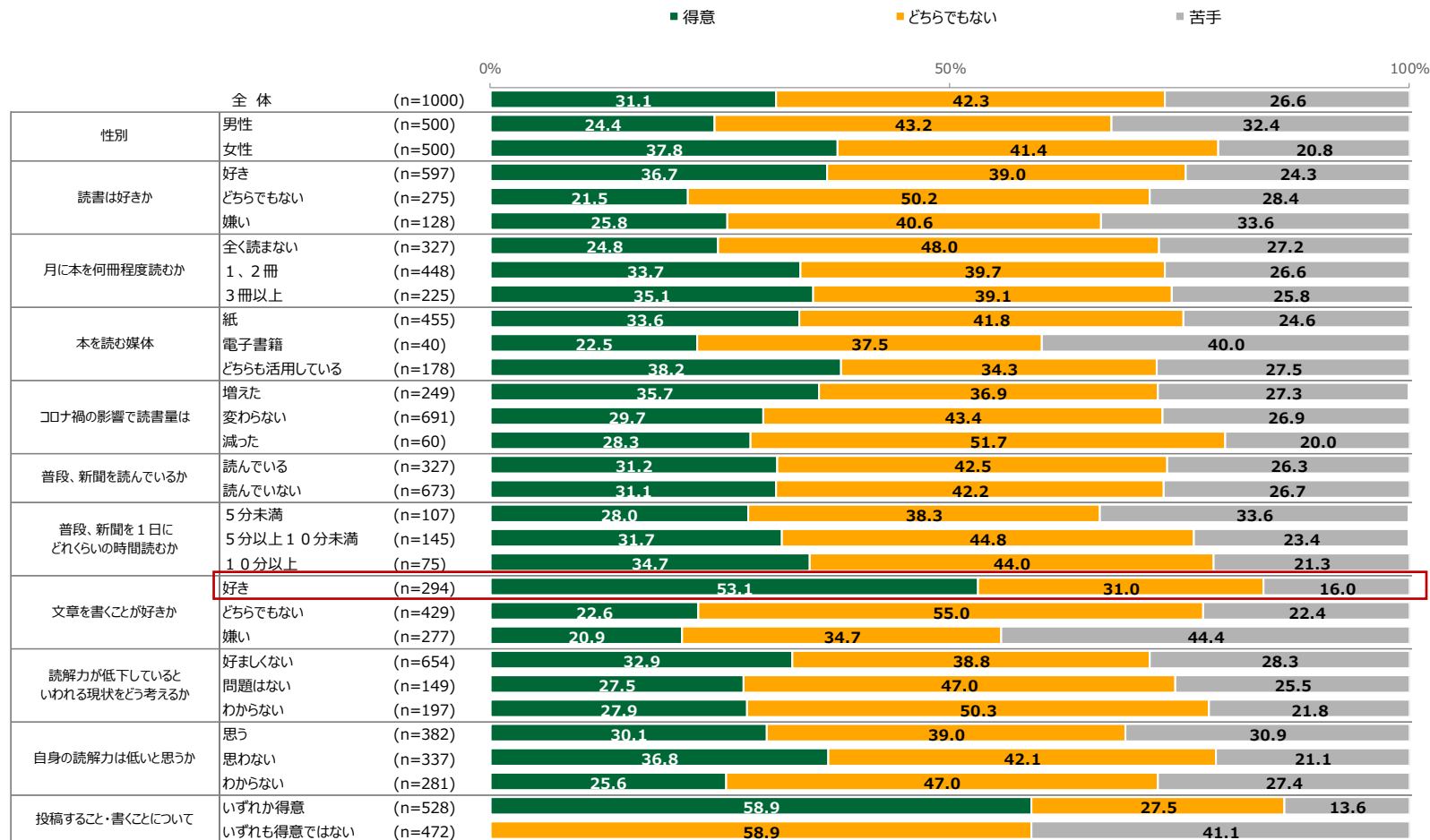
Q あなたに当てはまるものを選択してください。／長文をSNSに投稿する



投稿すること・書くことについて 3/7

- 「写真を使ってSNSに投稿する」ことについては、31.1%の人が「得意」と回答。「苦手」（26.6%）を上回る。
- 文章を書くことが好きな層は特に「得意」の割合が高く、53.1%。

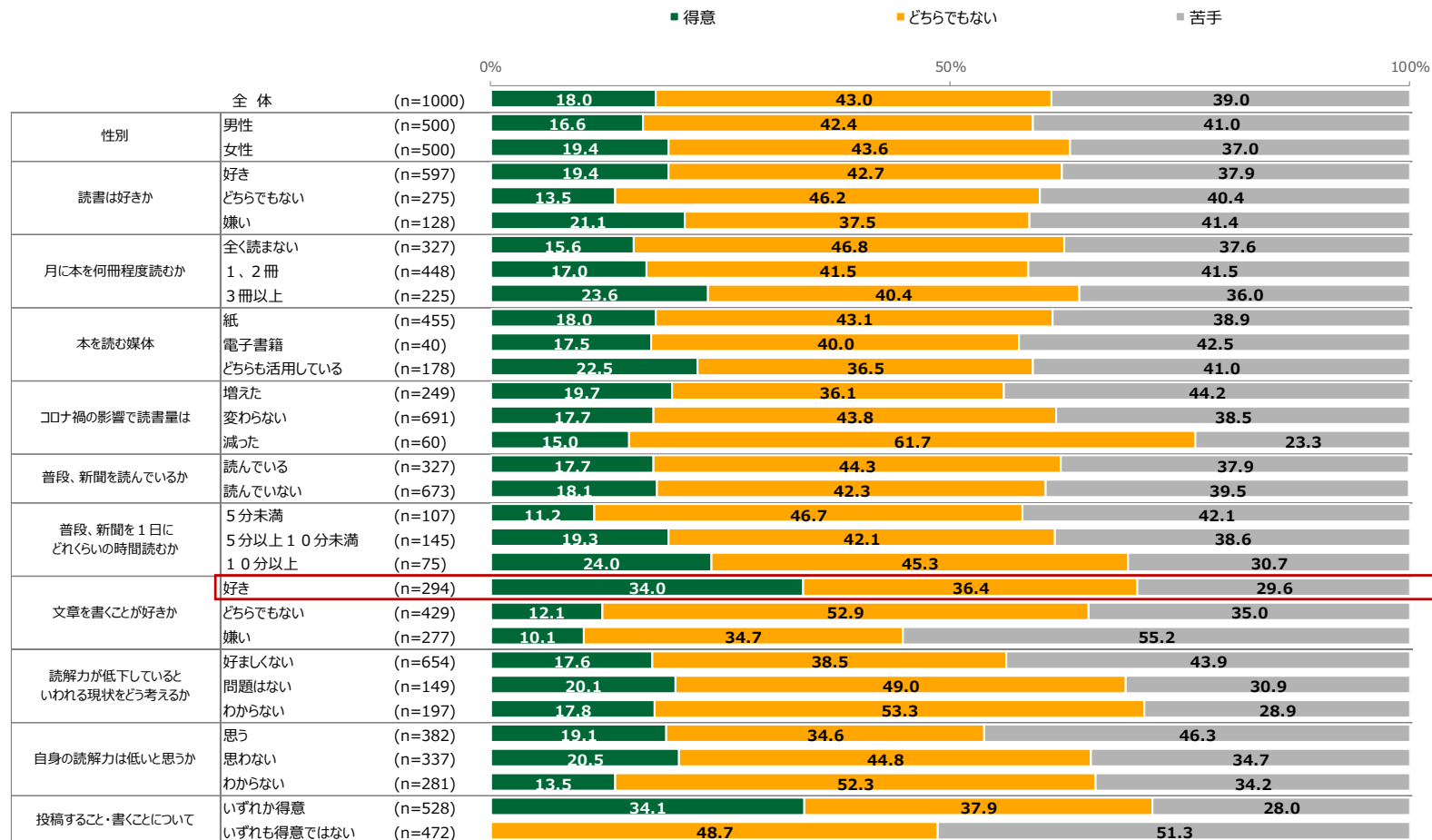
Q あなたに当てはまるものを選択してください。／写真を使ってSNSに投稿する



投稿すること・書くことについて 4/7

- 「動画を使ってSNSに投稿する」ことについては、「得意」は18.0%、「苦手」が39.0%と、「苦手」と回答する人が多い。
- 文章を書くことが好きな層は特に「得意」の割合が高く、34.0%。

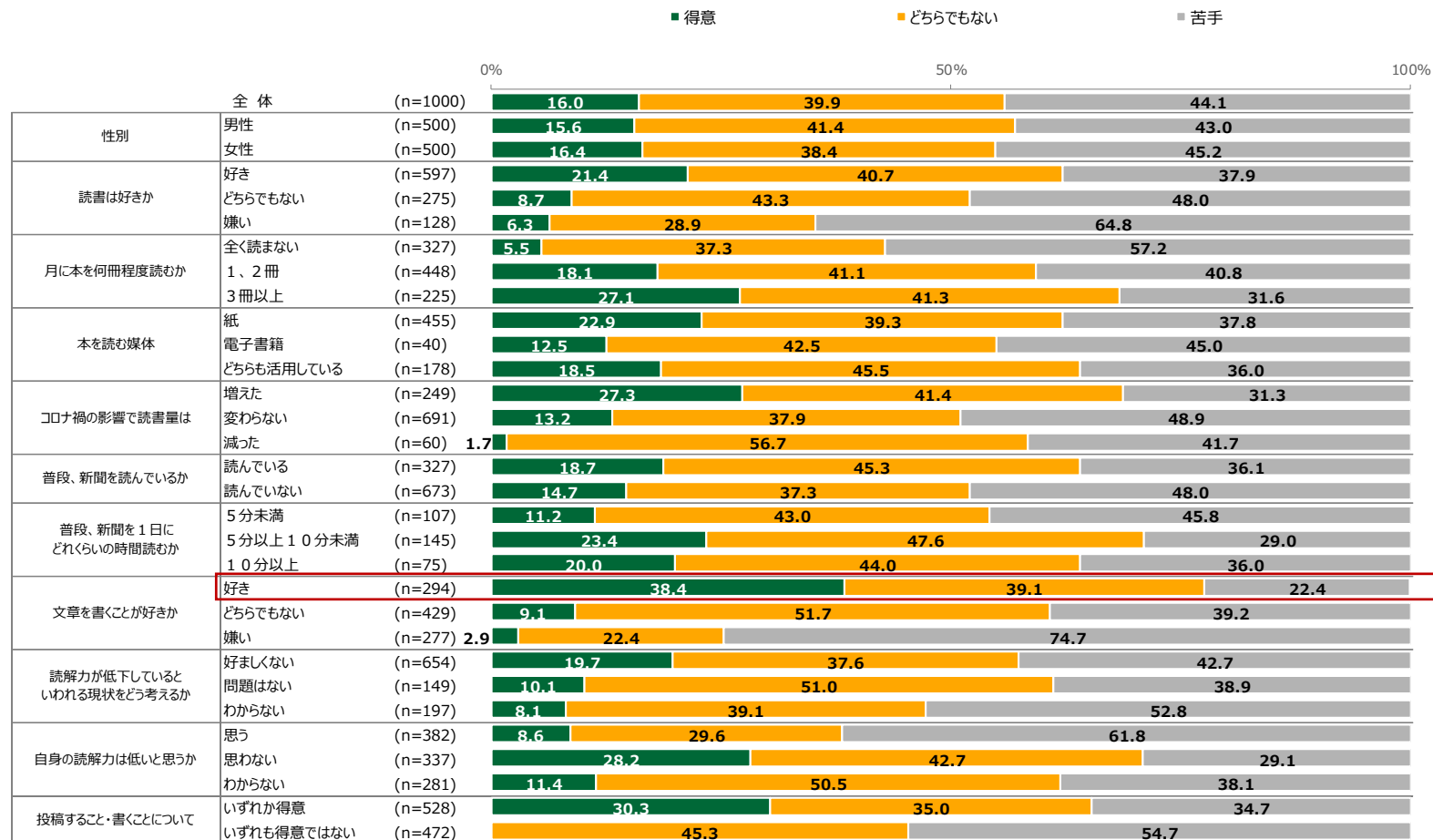
Q あなたに当てはまるものを選択してください。／動画を使ってSNSに投稿する



投稿すること・書くことについて 5/7

- 「論文・レポートを書く」ことについては、「得意」は16.0%、「苦手」が44.1%と、「苦手」と回答する人の方が多い。
- 文章を書くことが好きな層は特に「得意」の割合が高く、38.4%。

Q あなたに当てはまるものを選択してください。／論文・レポートを書く

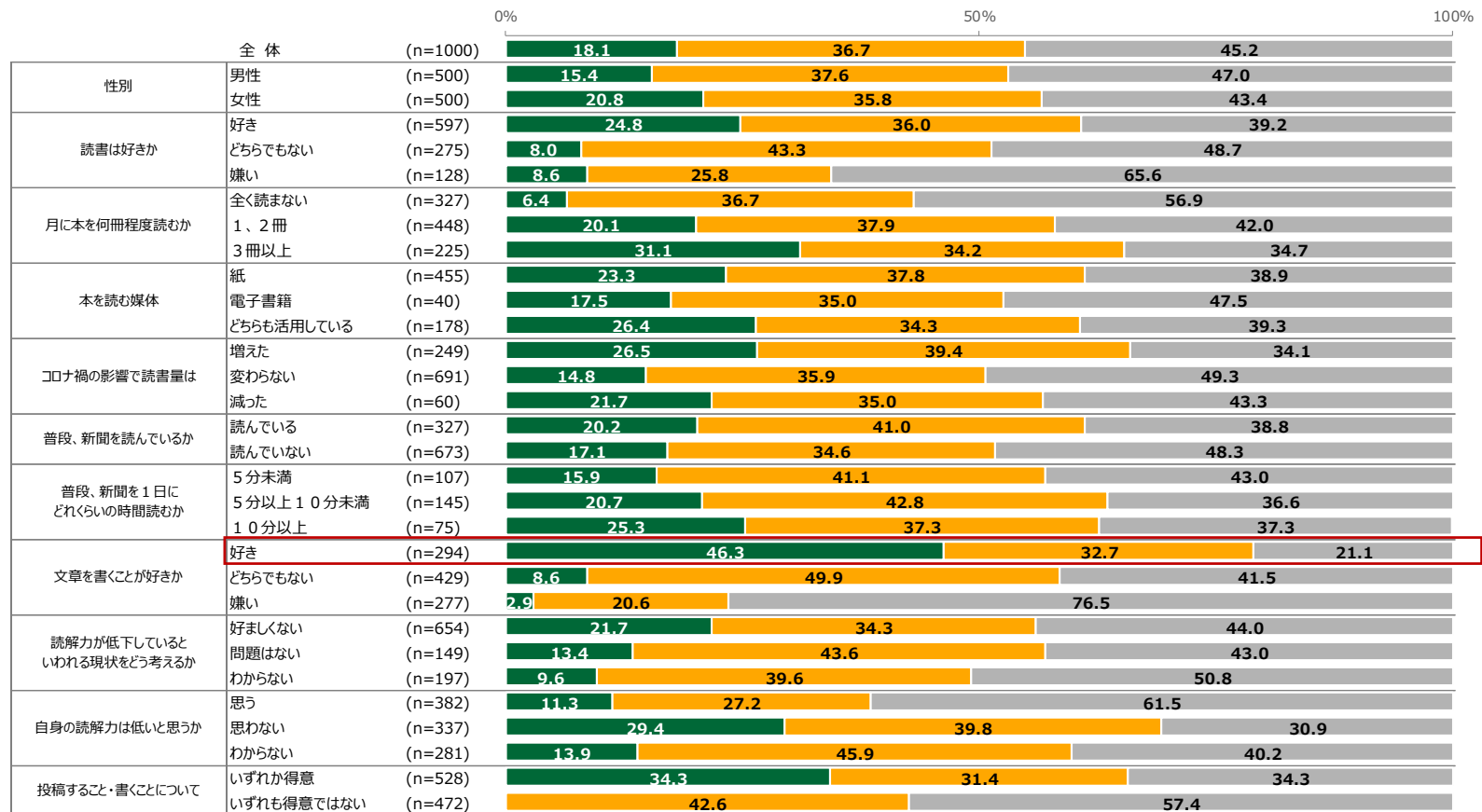


投稿すること・書くことについて 6/7

- 「作文（体験文・感想文）を書く」ことについては、「得意」は18.1%、「苦手」が45.2%と、「苦手」と回答する人が多い。
- 文章を書くことが好きな層は特に「得意」の割合が高く、46.3%。

Q あなたに当てはまるものを選択してください。／作文（体験文・感想文）を書く

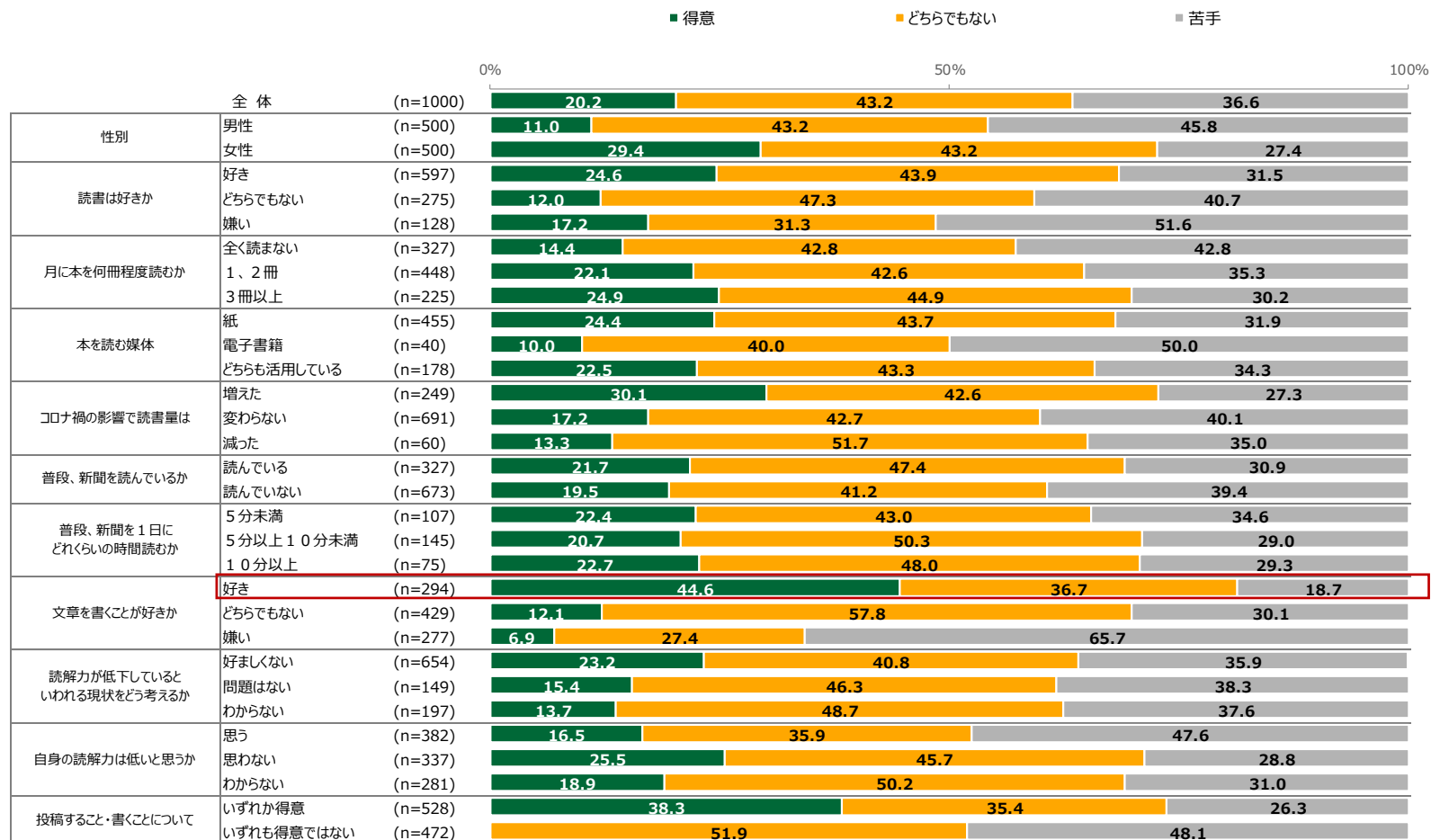
■得意 ■どちらでもない ■苦手



投稿すること・書くことについて 7/7

- 「手紙を書く」ことについては、「得意」は20.2%、「苦手」が36.6%と、「苦手」と回答する人の方が多い。
- 文章を書くことが好きな層は特に「得意」の割合が高く、44.6%。

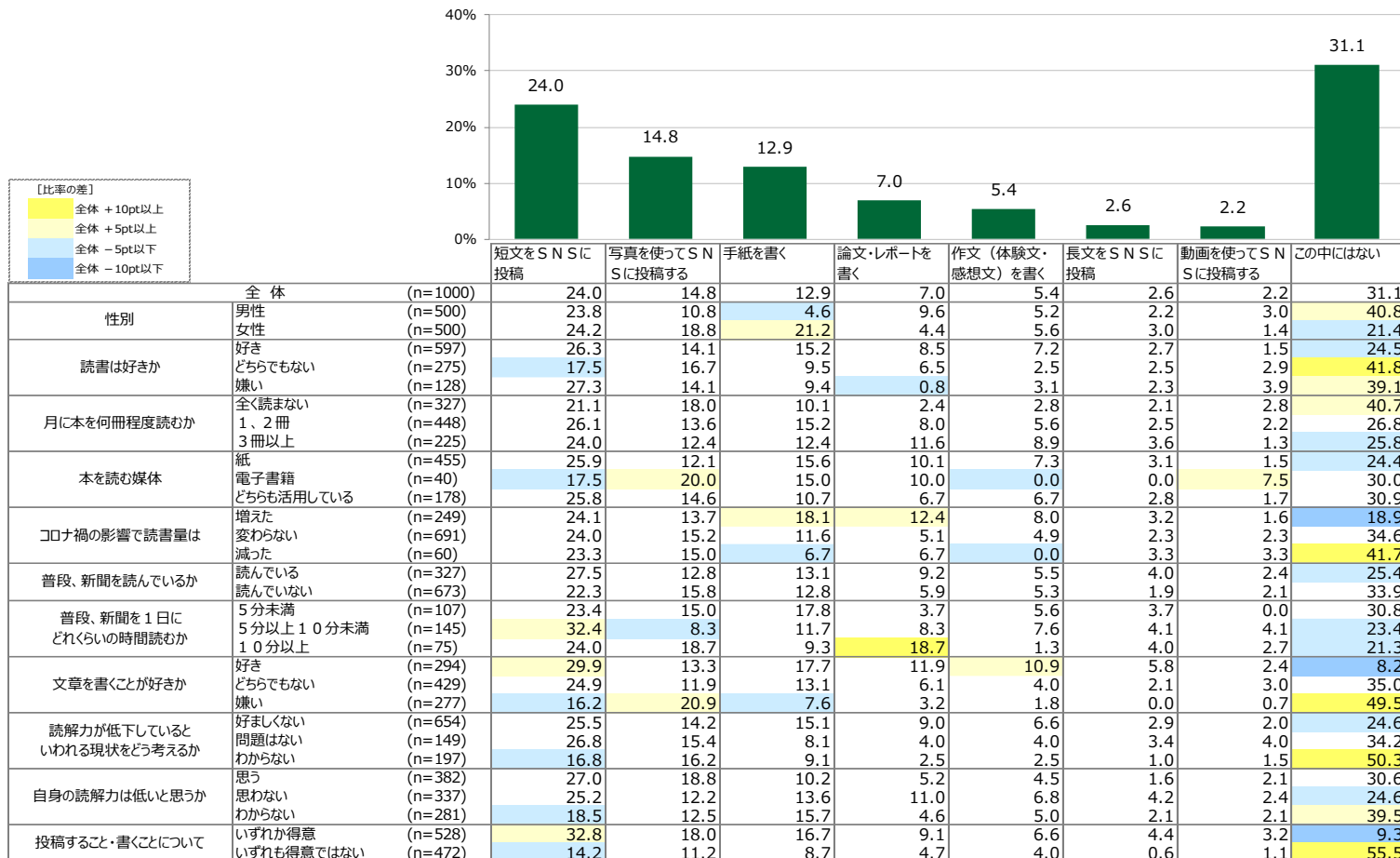
Q あなたに当てはまるものを選択してください。／手紙を書く



投稿すること・書くことの中で特に好きなもの

- 特に好きなものとしては、「短文をSNSに投稿」（24.0%）が最多。次いで、「写真を使ってSNSに投稿する」（14.8%）、「手紙を書く」（12.9%）と続く。
- 「この中にはない」という回答は31.1%。

Q 特に好きなものを1つ選んでください。（単一回答）



投稿すること・書くことの中で特に好きなもの 回答理由 1/2

- ・「短文をSNSに投稿」の理由は、「ぱっと思いついたことを書けるから」「気軽に自分の気持ちを発信・共有できる」など、深く考えずに投稿できる、気軽さ・手軽さが主な理由として挙がる。
- ・「写真を使ってSNSに投稿する」の理由は、「写真が好きだから」「写真の撮り方の工夫が楽しいから」など写真を撮ることが楽しいというものと、「視覚的に伝えやすいのと、それに加えて文章で自分の思い・考えを伝えることができるから」など、言葉だけではなく写真があることでより言いたいことを伝えやすいという回答が挙がった。
- ・「手紙を書く」の理由は、「相手の為に気持ちを込めて書き、ゆっくり返事を待つ…というのが個人的に好きだからです」「手紙を書く相手のことを考えながら便箋を選んだり、書く内容を考えたりする時間がとても好きだから」など、受け取る相手のことを考えながら書く時間が楽しいという声が寄せられた。

(前問：特に好きなものを1つ選んでください。) Q 前問で、特に好きなものとして回答した理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)

「短文をSNSに投稿」(n=240)

- ・あまり考えずに投稿できるから (男性)
- ・すぐに投稿できて、誰かが共感してくれるから (女性)
- ・その時の感情がすぐに記録に残せるため。(女性)
- ・なんにも考えずに投稿している (男性)
- ・ぱっと思いついたことを書けるから (女性)
- ・一言ぐらいの文を投稿するだけだから。(女性)
- ・楽に気持ちを伝えられるから (女性)
- ・簡単に自分の考えをまとめられる (男性)
- ・気軽に自分の気持ちを発信・共有できる (女性)
- ・考えをまとめるトレーニングになるから (女性)
- ・思ったことをすぐに文字に起こせるから (男性)
- ・自分と同じ趣味の人と繋がれて、楽しいから。(女性)
- ・自分の意見に少しでも同意してくれる人がいたらうれしいから (男性)
- ・自分の考えを整理できるから (女性)
- ・手軽に楽しめるから。文体の指定がないから。(女性)
- ・短文が一番伝えたいことがダイレクトにつたわる (女性)
- ・短文だと分かりやすく人に読んでもらえるから (男性)
- ・直感で浮かんだものを投稿できるから。(男性)
- ・特に何も考えずに備忘録的に投稿できるから。(男性)
- ・日々の疑問や提案などを誰に構うわけでもなく伝えることができるから。それに対する反応が返って来るのも面白い。(男性)

「写真を使ってSNSに投稿する」(n=148)

- ・あまり文字を書く必要がないから。(男性)
- ・オシャレに撮るのが楽しいから (女性)
- ・その写真について書けばいいから (女性)
- ・一言だけ書けばよかったりするから楽 (女性)
- ・加工するのが好きだから (女性)
- ・画像が文章を補足してくれるから。(女性)
- ・視覚的に伝えやすいのと、それに加えて文章で自分の思い・考えを伝えることができるから。(男性)
- ・自分の好きなことなどをわかりやすく伝えられるから (男性)
- ・写真が好きだから (女性)
- ・写真だと文にしくなくても写真見ただけでなんとなく伝わるから (女性)
- ・写真の撮り方の工夫が楽しいから (女性)
- ・写真を撮ることが好きだから (女性)
- ・写真を使用することで相手に伝達しやすくなるから。(男性)
- ・写真中心のものだから、言葉からの周りの捉え方を気にしなくてもよい (女性)
- ・長文でいろいろと書かなくても、写真から情報を得ることができるから (女性)

「手紙を書く」(n=129)

- ・SNSでは家族や友人と短文ですぐ相互にやり取り出来るのですが、手紙は一方的で、相手の為に気持ちを込めて書き、ゆっくり返事を待つ…というのが個人的に好きだからです。(女性)
- ・ただ書くのではなく、友達や家族など手紙を送る人に気持ちをこめて書くことに意味があるから。(女性)
- ・気軽に書くことができ、散文であっても相手が友人なら楽しんで読んでもらえるから。(女性)
- ・気持ちを、ダイレクトに伝えることができる。便箋の選び方や文字の癖に、その人がにじみ出るところが好き。自分がもたらしたとても嬉しいもので、書くのも好き。(男性)
- ・言葉ではいえないことも手紙では伝えるから (男性)
- ・言葉で伝えるのが苦手なので相手に気持ちを伝えることができる他の手段 (女性)
- ・思いの丈を綴り、伝わってくれるとうれしくなるから (女性)
- ・自分が手紙をもらおうと嬉しいから、渡した人が喜ぶのを想像出来る (女性)
- ・手紙を書く相手のことを考えながら便箋を選んだり、書く内容を考えたりする時間がとても好きだから。(女性)
- ・相手にどんな言葉で伝えようか悩む時間が贅沢 (女性)
- ・相手に日頃の感謝を目に見える形で伝えることが出来るから。(女性)
- ・読み手のことを想像しながら書く時間が楽しいから。(女性)
- ・友人にしか手紙を書かないため、緊張せずに気楽に書けるから。(女性)

【投稿すること・書くことの中で特に好きなもの 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

投稿すること・書くことの中で特に好きなもの 回答理由 2/2

- ・「論文・レポートを書く」の理由は、「筋道を立てて論じることが面白い」「自分の考えを論理立てて説明するプロセスがためになると思っている」など、自分の考えを論理立てて、まとめることが楽しいという意見が見られた。
- ・「作文（体験文・感想文）を書く」の理由は、「自分の意見・経験を書いていると楽しくなるから」「自分の思ったこと、考えたことを自由に書くことができるから」など自分の考えたことを自由に書けることが楽しいという声や、「小さい頃から沢山書いてきたから」など、以前から書いているので慣れていているという理由が挙がる。
- ・「長文をSNSに投稿」では、「伝えたいことを短くまとめるのが苦手だが、書くこと自体は好きだから」など短くまとめる必要がなく投稿できる点を評価する意見や、「投稿内容に対する閲覧者の反応が面白い」「好きな事を好きなだけ書いて+共感して貰える」など、好きなことを書いて反応をもらえることが楽しいという声が寄せられた。
- ・「動画を使ってSNSに投稿する」の理由は、「動くもので表現をしたい」「伝わりやすい」など。

(前問：特に好きなものを1つ選んでください。) Q 前問で、特に好きなものとして回答した理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)

「論文・レポートを書く」(n=70)

- ・ SNSでは字数制限がある一方、レポートにおいては字数制限が無い或いは比較的多い字数まで書けるため、自分の書きたいことを多く書き起こせて楽しいから。(男性)
- ・ 課題でない、個人的に学んでいることのレポート。趣味なので楽しい。(女性)
- ・ 筋道を立てて論じることが面白い。(男性)
- ・ 自分が学んだ知識を文章として落とすことで、自分が本当にその学習した内容を理解できていると直感的に感じることができる点。(男性)
- ・ 自分の考えを整理出来るから。(男性)
- ・ 自分の考えを論理立てて説明するプロセスがためになると思っている。(男性)
- ・ 物事や論文の内容とする対象のものを調べて、それについて書くことで新たな発見や自分の知識として残ると思うから。(女性)
- ・ 論文を書きたい内容が多数あるので、書いてうちに好きになってきた。(男性)

「長文をSNSに投稿」(n=26)

- ・ まとめなくてもいいから。(女性)
- ・好きな事を好きなだけ書いて+共感して貰える。(女性)
- ・自分が考えてることを文章化することで、頭の中を整理し、自分が実際に何を考えているのかが明確にすることができるから。(女性)
- ・伝えたいことを短くまとめるのが苦手だが、書くこと自体は好きだから。(男性)
- ・投稿内容に対する閲覧者の反応が面白いから。(男性)
- ・論文のようにテーマに沿って、ではなく自分の好きなテーマに限ればとても好きです。同じ考え、思想の方と共感できるのが嬉しいです。むしろ短文で書くのは難しいです。(女性)

「作文（体験文・感想文）を書く」(n=54)

- ・1番慣れているから。(女性)
- ・それを見返せばどんな物語かすぐに理解できる。(男性)
- ・感情を言葉で表すのが得意。(男性)
- ・好きなものを追求した考えを、文章に起こし見直すことで新たな気づきがあったり、振り返りができる、記録が残るから。(女性)
- ・考えをまとめやすく比較的得意だから。(女性)
- ・思ったことを書くから書きやすい。(女性)
- ・自分の意見・経験を書いていると楽しくなるから。(男性)
- ・自分の思ったこと、考えたことを自由に書くことができるから。(女性)
- ・小さい頃から沢山書いてきたから。(男性)

「動画を使ってSNSに投稿する」(n=22)

- ・ショートムービーや歌詞動画を作ることが好きで、よく投稿するから。(女性)
- ・映像に興味があり、動くもので表現をしたいと感じるからです。(男性)
- ・楽しい。(女性)
- ・伝わりやすいから。(女性)
- ・動画を撮るのは好き。(男性)
- ・編集が好き。(女性)

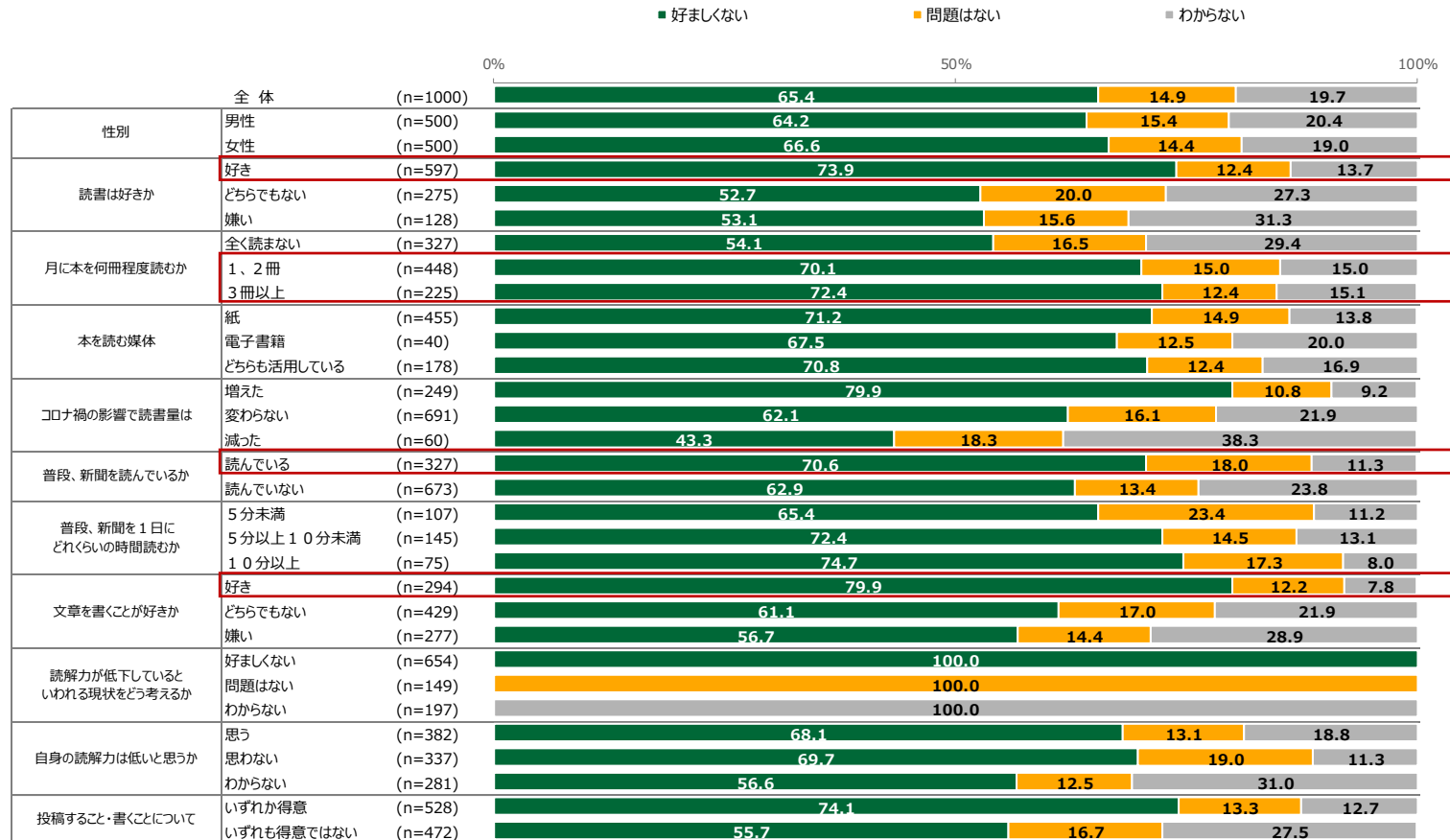
【投稿すること・書くことの中で特に好きなもの 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

読解力が低下していることについて

- 読解力が低下していることについて、全体の65.4%の人が「好ましくない」と回答。
- 読書が好きな層や本を読む層は7割以上の人が「好ましくない」と回答。
- また、普段新聞を読んでいる層も70.6%の人が「好ましくない」と回答し、その割合は新聞を読んでいない層より高い。文章を書くことが好きな層でも「好ましくない」が79.9%と、文章を書くことが好きではない層より高い。

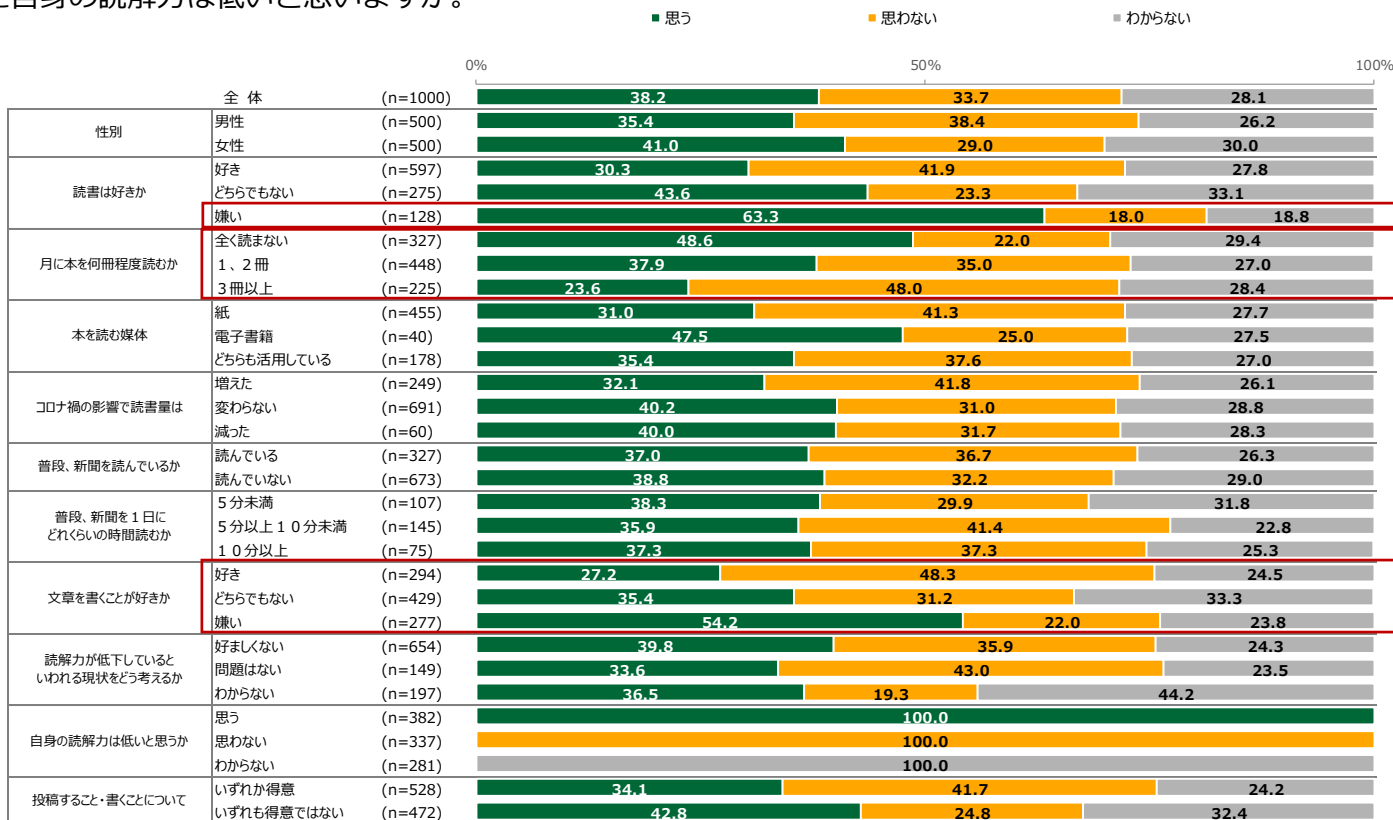
Q 読解力が低下しているといわれる現状をどう考えますか。



自身の読解力について

- 「思う（＝読解力が低いと思う）」は38.2%、「思わない（＝読解力が低いと思わない）」は33.7%。
- 読書が嫌いな層は「思う（＝読解力が低いと思う）」が63.3%と過半数を占める。
- 本を読む冊数によっても読解力についての評価に違いが見られ、読む冊数が多い層ほど「思わない（＝読解力が低いと思わない）」の割合が高くなる。
- また、文章を書くことが好きな層は「思わない（＝読解力が低いと思わない）」の割合が高く（48.3%）、反対に文章を書くことが嫌いな層は、「思う（＝読解力が低いと思う）」の割合が高い（54.2%）。

Q あなた自身の読解力は低いと思いますか。



読解力が低いと思う理由

- 自身の読解力が低いと思う理由は、「高校の国語のテストの点数が悪い」「国語の成績が昔から良くない原因として読解力がないと言われたことがある」など、国語の成績が低かったり、国語が苦手であるということや、「文を読んですぐ理解できないことが多いから」「何度も読み返さないと理解できないときがあるから」など、文章の内容をすぐに理解できないことから、読解力が低いと感じたというものが多い。
- また、「友達と話していても会話があまりできないから」「他人の話の意図を汲み取れない」など、会話の中で理解できないことがあるという声も。
- ほかに、「あまり本を読まないため」「本を読む習慣がないから」など、普段の読書量が少ないため、読解力が低いと判断したという回答も見られた。

(前問：あなた自身の読解力は低いと思いますか。) Q 自身の読解力が低いと感じるのはなぜですか。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (n=382)

テストの点数が低い／国語が苦手

- いつも、高校の国語のテストの点数が悪いから。(男性)
- センター試験の国語の点数が思ったよりも低かったから。(女性)
- テスト問題の日本語を読み取れないことがあるため(女性)
- 学校のテストなどで問題の文を読んでる時に何回も読み返して理解に時間掛かるなど自分で思ったから(男性)
- 現代文のテストで出てくる小説の問題での点数が低いから。(女性)
- 国語のテストで登場人物の気持ちを答える問題を正解したことがほぼないから。会話中に急に静かになって、不思議に思っていたら後から考えたら自分の発言が空気を読めてなかったからだとかよく気づいたりするから。わかりやすい文章を書けた試しがないから。(女性)
- 国語の成績が昔から良くない原因として読解力がないと言われたことがあるから。(女性)
- 国語の文章でも、単語がわからなかったら、作者の伝えたいことがわからないから。(男性)
- 国語の模試などの点数は悪くないが、文章を読むことが段々と疲れてきて集中が切れてしまうため(女性)
- 国語が苦手な読書感想文など上手く書けないからです(女性)
- 模試の問題で現代文の点数が低い(女性)

相手の言っていることが理解できないことがある

- 周囲の人と意見交換をする際、前提となる情報の文脈を読み違えているために、話がすれ違うため。(女性)
- 親から読解力が低いといわれるのと、それによって自分も低いと理解をしたから。(男性)
- 他人がどう思っているのか、どういうことが言いたいのか分からないし、友達と話していても会話があまりできないから。(女性)
- 頭の回転が悪く、他人の話の意図を汲み取れないから。(男性)
- 文章を組み立てて話せない(女性)
- ドラマなど理解できないことがある(女性)
- なに言ってるのが理解ができない時がある(男性)

文章の理解に時間がかかる

- 1度読んだだけでは理解できないことがあるから(男性)
- LINEで相手の気持ちが分からない。読書感想文が書けない(女性)
- よく本の内容を紙にまとめて整理するため。その過程が必要なら読解力が低いということの示唆かなと思った。(女性)
- 何度も読み返さないと理解できないときがあるから(女性)
- 記載された内容を瞬時に読み取れないことがあるから。(女性)
- 初見の文章を読むときに、内容がよく分からずに何度も行ったり来たりしたり、読み切るのがに時間がかかったりするから。(男性)
- 説明書を読んでも、一回で理解できないことがあるから。(女性)
- 難しい単語が出てくると訳が分からなくなるから。一回の説明で理解できない時が多々あるから。(女性)
- 文を読んですぐ理解できないことが多いから。時間をかけてやっと理解するところがあるから。(女性)
- 文章の内容を理解できない事があるから(女性)
- 本を読んでいてたまに理解しにくい時があるから。(女性)

本を読まないから

- あまり本を読まないため(男性)
- 全然本を読まないから(男性)
- 読書量が少ないから(女性)
- 本を読まないから(男性)
- 本を読む習慣がないから(男性)

【読解力が低いと思う理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

若者の読解力を向上させるためには 1/2

- ・「本を読む習慣をつける」「とにかく活字に触れること」「漫画でも小説でも辞書でもなんでも良いので文章を読むことを習慣化する」など、どのような内容のものでも活字に触れさせたり、本を読む習慣をつけるべき、という意見が多く挙がった。
- ・また、「学校で読書の時間を設ける」「会社などでも読書の時間を朝30分程度設ける」など、学校や会社などで読書をする時間を設けるといものや、「既存の教育方法だけでなく、読むことを楽しむような工夫をすべき」「義務教育で読解力を高める取り組みを強化する」など、学校の教育で読解力を高める取り組みや、読書の楽しさを教える取り組みを考えるべきという意見も寄せられた。

Q あなたを含め日本の若者の読解力を向上させるためには、どうすれば良いでしょうか。お考えをご記載ください。
(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (n=1000)

活字に触れる／本や新聞を読む習慣をつける

- ・本を読む習慣をつける (男性)
- ・読むことに慣れるために文字を読むことを習慣化する。(女性)
- ・新聞の習慣を。(男性)
- ・じっくり文章を読む習慣を幼少期につけることで、文章を読むことへの抵抗感をなくす (男性)
- ・せめて一月1冊でも良いから、スマホの時間を読書に回せば良いと思う。(女性)
- ・たくさん文章に触れさせる (男性)
- ・とにかく活字に触れること (男性)
- ・活字に触れる機会を増やす。(男性)
- ・小さいうちから、どんな内容でも良いので、自分にあつた本を読む。学年が変わったら、内容のレベルを上げるとかいいかもしれません。そうすれば、自然と読解力がつくと思います。本を読んでいてわからない言葉が出てきても、スマホで調べれば良い。スマホとはそういった時のためにある物です。(女性)
- ・小説を読む。小さい時から絵本などを読む。(女性)
- ・漫画でも小説でも辞書でもなんでも良いので文章を読むことを習慣化する。(女性)
- ・漫画やラノベは読みすぎると言われることもあるが、それらからでも良いのでとにかく読むことを始めること、増やすことが大事だと思う。(男性)
- ・文字に触れさせて本を読む気にさせる (女性)
- ・文章を書く習慣を幼稚園、小学生から身につける (男性)
- ・文章を読む機会を増やしたり、学校での教育を現在とは違うものに変える。(女性)

学校や会社などで読書の時間を設ける

- ・会社などでも読書の時間を朝30分程度設ける (男性)
- ・学びの時間で読書の時間をつくる (女性)
- ・学校で新聞を読む時間をつくれれば良いと思う (男性)
- ・学校で読書の時間を設ける (男性)
- ・学校などで読書を習慣づけるようにする。(女性)
- ・学校や会社などで何かを読むことを義務化する (男性)
- ・高校でも、小学校や一部の中学校のように「読書タイム」を設ける。また、その際に読む本の縛りを設けるとやる気をなくす生徒もいるように思うので、縛りは設けなくて良いと思う。(女性)

教育や授業内容

- ・既存の教育方法だけでなく、読むことを楽しむような工夫をすべき (男性)
- ・義務教育で読解力を高める取り組みを強化する。(女性)
- ・芸術鑑賞会など幼い頃から自治体などで機会を設けること。(女性)
- ・国語の時間により力を入れる。とにかく、読書を身近なものとする必要がある。(女性)
- ・国語の授業で読解力を高めるカリキュラムを取り入れる (女性)
- ・国語の授業にもっと楽しいことを増やす。(男性)
- ・国語の授業の質を上げていく (男性)

【若者の読解力を向上させるためには「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

若者の読解力を向上させるためには 2/2

- 本を読ませるだけではなく、「考えることを習慣化させる」「読書の時間を増やすことと本を読んで考える時間を増やす」「常に『何故そうなったのか』を考える」など、本の内容について自分の意見や考えをまとめる時間も読解力向上には必要であるという意見も見られた。
- ほか、「映画化されたものなど入りやすいものから読んでみる」「内容をエンタメとかアニメだとか興味を抱きやすいものにした文章に日常的に触れて、論理的思考を育む」など、読みやすい題材やジャンルのものをきっかけに興味を持たせるというものや、「沢山本を読んだ人に図書カードをあげたらいいと思う」「本の購入補助券を出す」など、本をより多く買えるようにするためのアイデアも挙がった。

Q あなたを含め日本の若者の読解力を向上させるためには、どうすれば良いでしょうか。お考えをご記載ください。
(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (n=1000)

考えることを習慣化させる

- なぜ・どうして に深くフォーカスしていく。たとえば物語文では、なぜその登場人物がそのような感情となったのかという因果関係について考察していくことで、日常会話において人の気持ちを様々な角度でとらえていくことができるから。(男性)
- 考えることを習慣化させる。子どもを縛りすぎない。(男性)
- 自分が興味のある本から読むことを始める。常に「何故そうなったのか」を考える。(女性)
- 読解をそれぞれの解釈に任せ、それを評価したり採点したりする文化をなくす。(女性)
- 読書週間だけでなく、感想文や論説文、自分の考えを述べる場所をつくる(女性)
- 本を読む。その本の理解を深める事。(男性)
- 本を読む機会を増やすなどではなく、「何かを考えさせる」と言うのが良いのではないのでしょうか、企画案などを考えて文面にまとめるまでを一連の流れとしてアイスブレイクなどをすれば、読解力だけではなく様々な相乗効果が見込めると思います。(男性)
- 読書の時間を増やすことと本を読んで考える時間を増やす(女性)
- 本を沢山読み、自分の感想や考えを書いたり本の中での疑問点などを上げたりする。(女性)
- 小学生、中学生、高校生にもレポートなどを課題としてやらせればよいと思う。(男性)

読みやすい題材・ジャンルの本から興味を持たせる

- 映画化されたものなど入りやすいものから読んでみる(女性)
- 興味をもつ本を発行する(女性)
- 若者が読みたくなるような本を出版する。(女性)
- 面白さや楽しさのきっかけを作る事です。例えば学生だと国語の授業で読む作文等より、趣味や興味を持った本を読んで「面白い、読んでて気分が落ち着く」等が読解力を向上出来るのではないかと踏んでいます。(男性)
- 内容をエンタメとかアニメだとか興味を抱きやすいものにした文章に日常的に触れて、論理的思考を育む(女性)
- 定期的に新書や小説を読むようにある程度強制させる。読みたくない場合ライトノベル等読みやすい書籍から入らせる。(男性)
- ドラマなどの原作の小説などをアピールする(男性)

本を買ってもらい・読んでもらうためのサービス

- 安く本が手に入るようにして欲しい。消費税が安くなるとか。(男性)
- 各出版社が独自のキャンペーンをし、沢山本を読んだ人に図書カードをあげたらいいと思う。(女性)
- 新聞を特定の曜日のみ無料で配る(男性)
- 本の購入補助券を出す。各学校に読書時間を設ける。(女性)
- 図書カードを配布し、本を買ってもらいようにする。(男性)
- 誰でも本を沢山読めるサービスとかをやってみたらいいと思う。例えば、漫画1タイトル期間限定で無料配信とか、試し読みできる巻数を増やすとか。(女性)

【若者の読解力を向上させるためには「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/